大正九年十二月十四日
第三種郵便物認可

# 新京日日新聞

夕刊
十月二十六日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介



# 上海戰線今朝來急角度に進展

## 大場鎮の一角と廟行鎮を占領す
### 敵の反復夜襲も何のその

【上海廿六日發國通】軍報道部廿六日午前十時發表

一、〇〇部隊は本曉廟行鎮を完全に占領せり

二、昨廿五日走馬塘クリークを越えて大場鎮西方の敵を南方に壓迫中の〇〇部隊および大場鎮北方地區に向ひ肉薄中の〇〇部隊は夜にいたるも攻撃を續行し本曉にいたり大場鎮西方地區においては南翔、大場鎮間街道を越えて李寺橋、陸港の線に進出し、つゞいて敵を南方に壓迫中、大場鎮北方地區においては姚村塘、顏宅の線に進出し大場鎮の敵を猛攻中なり、敵は昨夜來頑強に大場鎮ならびにその東西諸村落を死守し大場鎮北側およびその西側地區においては數次にわたり夜襲を反復主陣地奪回を圖れり

【上海廿六日發國通至急報】廿六日午前九時〇〇部隊、〇〇部隊は激戰數十分の後大場鎮西端の一角を完全に占據し凱歌をあげた、續いて〇〇部隊は敵陣內部深く突入し左右の敵を蹂躙中である

## 大場鎮、廟行鎮の敵潰亂

【上海廿六日發國通】敵が上海戰線の本據と恃む大場鎮もすでに占據、第一次上海戰の激戰古戰場として有名な廟行鎮もわが猛撃の前に一たまりもなく遂に今曉を期して敗走の止むなきに至り、わが〇〇部隊は時を移さず進撃に移り一氣呵成に北方より潰亂の敵に對し重壓を加へてゐる

【上海廿六日發國通】先鋒〇〇部隊は廿六日午前八時遂に王家池に進入、更に大場鎮に向け進撃中で、〇〇部隊もこれに續いて猛進中、同方面の敵は南方に潰走中である

## 事變寫眞

バリケードを破壞して突撃の果敢な肉彈勇士
朝霧たれこめる上海黄浦江警備の〇〇艦

## 各地戰況(廿六日朝まで)

▲上海方面 靖國神社大祭をトして空陸海を擧げての總攻撃に移つた上海戰線皇軍は、廿五日壓倒的に敵を制壓して江灣、大場兩鎮の敵陣殆ど潰えんとし、揚涇、走馬塘兩クリークは皇軍の確保するところとなつた、かくて上海戰線支那軍の動脈と頼む京滬鐵道の遮斷は一兩日中とみられ皇軍に退路を脅威された五十萬の敵兵潰滅近し

▲京漢、津浦線方面 廿五日午後三時漳河上空に飛來した敵機二機はわが飛行機の反撃に遭ひ脆くも豐樂鎮上空の露と消えた、津浦線禹城に待機中の皇軍は着々濟南攻略の作戰準備中にして黄河々畔に虚勢を張る山東軍の覆滅戰亦近し

▲山西方面 正太線娘子關、同蒲線忻口鎮の敵兵は連日皇軍の猛攻を受けて文字通り屍山血河、天嶮を恃むと雖もすでにその敗色は歴然たるものあり、萬策盡きた敵は忻口鎮戰線において廿五日又復毒瓦斯彈を使用して逆襲し來つたが、兩陣地の陷落は最早時間の問題となつた

## 松井大尉戰死

【上海廿六日發國通】〇〇を占據し前面の敵と對峙中の〇〇部隊松井榮喜知大尉は部下を率ゐて勇戰、自ら銃をとつて敵を狙撃中飛び來つた敵の一彈が頭部を貫通名譽の戰死を遂げた

松井大尉は愛知縣三河の人で三河武士の血を受けた部隊でも評判の勇士だが、突撃戰に入つて兵を指揮し〇〇〇にあつて敵と對峙中遂に敵の射撃に倒れたものである、松井大尉は第一次上海事變にも出征し〇〇部隊切つての戰ひ上手で戰況いよ〱進展し多大の活躍が期待されてゐた際とて惜まれてゐる

## 山東省以南の敵機姿を沒す

【〇〇基地廿六日發國通】山東省以南に一時姿を見せ挑戰的態度を示しつゝあつた敵の飛行機は最近わが第〇艦隊空爆軍の息もつかせぬ猛爆に恐れをなし西安方面の奧地に潜んだものゝ如く全部姿を消した

## 「地下の英靈よ喜べ 大場鎮はとつたぞ」
### 殊勳の〇〇部隊長語る

【前線〇〇にて二十六日發國通】待望の大場鎮西端の一角は遂にわが〇〇部隊の突撃によつて完全に占據された、折柄爆撃と巨砲の地軸を搖がす眞只中に〇〇部隊長を訪れると

遂にやつたよ、うん、やつたよ

とさすがに今日ばかりは嬉しさうだ、それもその筈だ、殊に廿六日の攻撃を志願した隊長なのだ

市政府、顧家宅と九月二日の上陸以來戰つて來たが多數の部下を失つたことは實に殘念だ、しかし地下の英靈も今日の快報を聞いて定めし喜んでゐてくれるだらう

と語つた

## 張家宅占據

【上海廿六日發國通】三民路に沿ひ江灣方面に進撃中の谷川部隊は飛行機の爆撃掩護のもとに廿六日午前十時より張家宅の攻撃を開始し午前十一時これを完全に占據した、なほわが砲兵隊は江灣競馬場の北側、南側の殘敵に對して猛烈なる火蓋を切つた

## 京滬沿線に進出 遮斷の體制とる
### 敵の心膽を寒からしむ

【上海廿六日發國通】わが軍は突撃また突撃、碁盤の目のやうに縦横に張りめぐらされたクリークを巧に利用した敵の陣地をつぎからつぎへ眞驀らに突進し、上海戰鬪開始以來の大躍進を行ひ二日間にわたり物凄き進撃を續けてゐる中でも〇〇、〇〇、〇〇の各部隊は走馬塘クリークの敵前渡河に成功するや一氣呵成敵に抵抗の餘裕を與へず潰亂する敵に追撃砲火をあびせつゝ仙師廟、南張村を突破し、廿五日夕刻には上海と南京を結ぶ敵大動脈たる京滬鐵道沿線近くに進出して敵の心膽を寒からしめた、また大場鎮西側に進出せる〇〇部隊は大場鎮包圍の態勢をもつて南進、その前衛部隊は既に眞茹無電臺を距たる僅か二キロの地點まで肉薄、之等の驚異に値する進撃に敵は莫大な損害を出し士氣全く振はず各戰線に投降者續出の有樣であるが、わが皇軍の士氣は彌が上にもあがり枚を銜んで敵重要據點を睥睨、戰機漸く熟するの感がある

【上海廿五日發國通】破竹の勢をもつて追撃に追撃を續けてゐる皇軍部隊は廿五日午後六時遂に走馬塘クリークの南方一キロ大場鎮より美家橋へ至る本街道を確保、引つゞき遮二無二猛撃をつゞけてゐるわが精鋭部隊はかくて大場鎮東側の線を突破し支那軍生命線たる京滬鐵路の遮斷は目睫の間に迫つた

## 陸軍航空隊 上海敵陣を爆撃

【上海廿六日發國通】軍當局は廿五日午後十時左の如き談話を發表した

わが陸軍航空隊は地上部隊と密接の連絡を保ちその主力をもつて本朝來江灣および大場兩鎮の敵陣地を爆撃これに多大の損害を與へたるほか一部をもつて砲兵隊の砲撃を誘導、ます〱その威力を發揮せしめさらにその一部をもつて南翔、眞茹方面に退却中の敵狀を偵察その密集部隊を爆撃、多大の效果を收めた

## 敵二機の中間に突入 一機を射落す

【〇〇基地廿六日發國通】廿五日午後三時半を過ぐる頃突如南方より敵の輕爆コルシエア機二機が京漢線潭河の上空に飛來し、わが陣地を爆撃せんと旋回中右急報に接したわが陸の荒鷲部隊は加藤部隊川原大尉指揮の〇〇機が即時出動省境の上空で壯烈なる空中戰を展開した、豪膽にも川原機は二機の中間に突入し右手の一機に銃火を浴せ忽ちにしてこれを射落し、ついで逃走せんとする他の一機めがけて猛然襲ひかゝり敵機は遂に火を吐き豐樂鎮に墜落、木葉微塵となつた、今月に入つて北支戰線における敵機の撃破數は確實なるもの十九機を數ふるに至つた



## ドミニカ、ハイチ國境で 移民團衝突す
### 死傷六百國境の形勢不穩

【ニューヨーク二十五日發國通】ポート・オブ・プリンスからの報道によれば、約十日前ハイチ、ドミニカ兩共和國々境に於てハイチ移民とドミニカ士民との間に衝突勃發死者三百名負傷者三百名を出した

衝突の原因はハイチからドミニカ共和國へ入り込む勞働者移民が餘り多數に上りドミニカ共和國の一部不平分子が蹶起したゝめである、衝突の犧牲者は大部分ハイチ國人であるためハイチ共和國側は憤激の極に達して國境方面は形勢甚だ不穩である、兩國政府は直ちに現地調査を開始した

## 禹城臨邑附近で 敗兵を爆撃

【〇〇廿六日發國通】わが空軍の精鋭中平部隊の〇〇機は廿五日午後四時禹城附近で敗兵を滿載する裝甲列車一列車に爆撃の雨を降らせ爆破し、さらに臨邑附近で韓復榘軍第二十九師の退却部隊に大爆撃を敢行これを潰滅の後〇〇基地に歸還した

## 政經研究會の 北支經濟工作案決定

【大阪國通】政治經濟研究會ではかねて研究中の北支經濟工作案を左の如く決定、政府當局に建議することゝなつた

一、北支經濟工作は事變の進展に對應してこれが對策を樹立し可及的速かにその實現に着手すること

一、北支經濟開發は原則として自由主義を基調とし內外資本の誘致とその活動を開放奬勵し左記の如き必要かくべからざるものに關してのみ最小限度の統制をなすこと

イ、運輸交通の開發を滿鐵に委任經營すること

ロ、電力の新規増設に當つては電力聯盟をしてこれに當らしめること

ハ、鐵、石炭、鹽の新規開發に當つては國家の統制下に民間の經營に委ねること

ニ、棉花の増産については資源の培養保存などにのみ國家的見地より計畫統制を施すこと

## 白國內閣總辭職

【ブリュッセル二十五日發國通】ヴアンゼーランド內閣は廿五日午後遂に總辭職を決行した、右に伴ひベルギー政府の招請により來る卅日からブリュッセルで開催豫定の九ケ國條約會議は數日間延期されるものとみられ、開會は多分十一月三日前後とならう

## 人事往來

### 滿京

▲磯部檢三氏(醫師)二十五日來京國都ホテル
▲小早川常雄氏(會社員)同
▲小津利一氏(大林組)同
▲奥田耕三氏(滿洲電氣)同
▲角田一郎氏(同)同
▲中村小四郎(官吏)同
▲坂本豊一氏(日滿商事)同
▲安達貫三氏(農業)同新京ホテル
▲榮谷藤吾氏(會社員)同
▲蜂水智美氏(同)同
▲安增一雄氏(奉天鐵路局)同
▲山田啓之助氏(商業)同
▲天本龍之助氏(同)同國際ホテル
▲井手治一氏(官吏)同
▲小川增雄氏(滿拓社員)同
▲田邊早人氏(滿鐵社員)同
▲大矢喜代治郎氏(東亞殖産)同
▲升巴倉吉氏(官吏)同
▲池田五郎氏(會社員)同滿蒙ホテル
▲服部濟一郎氏(哈市金融組合)同
▲近藤儀一氏(奉天金融組合)同
▲板倉市二郎氏(撫順金融組合)同
▲難波勝治氏(會社員)同
▲日下和治氏(滿鐵社員)同
▲宮副義智氏(會社員)同蓬萊ホテル
▲熊本裕治氏(同)同
▲伊藤富太郎氏(商業)同富士屋旅館
▲池田滿雄氏(大同電氣)同

### 出發

▲中西秀一氏 廿五日大連へ
▲西田善藏氏 同
▲佐伯正芳氏 鞍山へ
▲荒木宏氏 奉天へ
▲池本完一氏 延吉へ
▲新井靜二郎氏 大連へ
▲相葉勇一氏 奉天へ
▲辻竹次郎氏 同
▲田尻藤吉氏 同
▲小堀重雄氏 同
▲渡邊圓流氏 哈市へ
▲高木儀三郎氏 遼陽へ
▲內山進一氏 哈市へ
▲中西忠一氏 奉天へ
▲幡生彈治郎氏 營口へ

## その日く

□進みゆく上海の戰線、そこにはまさに長江の水をさへ逆流せしめる勢ひがある

□江南棉花咲き、戰果また確實にみのるところ、早くもその後に來るものを待望さす

□敗戰となつて督戰隊が暴れ出した、支那の末期的亡狀は露骨である

□北支で外人宣教師がわが軍に救出された、彼等こそ人を救ふ筈だつたが

□朔北冬近づけど、新政成つて民衆の心情はあたゝかいことであらう

# 鐵北電業煙突を速かに改造せよ
## 鐵北町內會長の名をもつて當局に改造を陳情

國都附屬地內を煤煙に染める元締として市民怨嗟の的となつてゐた滿鐵新京醫院の大煙突は關東局の警告により工費二萬餘圓を投じて一大改造されたが殘る一つ鐵道北滿洲電業會社の發電所大煙突は鐵北市民の數回に亘る嘆願により本秋煙突の一部改造を行つたが、依然效果なく遠慮なく煤煙を吐き散らし人畜根榮花卉の被害甚大なるものあり、鐵北町內會では小松町內會長の名によりこれが急速改造につき電業會社當局に對し重ねて請願することになつた、即ちその要旨は

電業會社の發電所煤煙は人畜根榮に及ぼす被害甚大なるは同地居住者の怨嗟となりその被害程度煤煙防止裝置に關しては再三請願したる結果、今秋煙突の改裝をなしたが、何等効果なく被害は依然として降らず現に眼疾患者呼吸器病患者の增加は夥しき數に上りその中貧困者の救濟に遑なき有樣である、王道樂土の膝下にこの慘事あるは寔に遺憾にして國民保健の叫ばれてゐる今日急速にこれが改善をなし徹底的に煤煙を防止されたし

といふのである

## 煤煙防止と燃料經濟思想の徹底へ
### 大興公司裏口に相談所を開設

新京煤煙防止委員會では日滿商事燃料相談部の成績良好なるに鑑み今後は大興公司裏口を開放一時より三時迄相談所に說明者をつけて一般の煤煙防止、燃料經濟思想徹底を計ることとなつた、煤煙防止委員會では同相談所式のものを一般日人家庭向、滿人家庭向會社工場向に區分し各所に設置すべく目下計畫中である

## 自稱大虎軍屬拳銃で嚇かす
### 松本國務總理秘書も側杖喰ふ

本籍山形縣米澤市代官町五二七六現住所興安大路鳥羽信次（三二）は廿五日午後八時頃同僚と共に料理店新杵に赴き午後十時半頃まで約二十圓餘を遊興して支拂を濟ましたが鳥羽は泥醉の上同家の藝妓雇婦女並他客を毆打同僚の制止も聞かず果ては所持せる拳銃を擬し暴行威嚇し屆出に日本橋派出所より警察官馳けつけて取押へ本署に連行したが鳥羽は關東軍々屬との自稱により附屬地憲兵隊に引渡された尚同夜會飲中であつた國務總理秘書松本益雄氏は使用する運轉手が暴行を受けんとするのを制止し前額部に裂傷を受けたが幸ひ醫師の治療を受ける程度のものでなかつた

## 重要書類盜まる

【大阪國通】去る二十三日神戸出帆日滿連絡船鴨綠江丸が正午出帆直前船客神戸市神戸區浪速町二七大同海運社員山崎壽市氏（四九）の黒革手提鞄が船室から盜み去られたが右カバンには同氏が企畫廳囑託として滿洲國へ携行する重要書類があり、時局柄重大視した兵庫縣警察部は秘密裡に犯人捜査中である

## 百貨店荒し徘徊中捕はる
### 共犯も逃亡中新京驛で捕縛

廿四日午後八時頃日本橋通南廣場附近を徘徊せる擧動不審の一半島人を新京署鄕、張兩刑事が發見本署に連行嚴重取調べの結果右は本籍朝鮮咸鏡南道咸興府生れ住所不定竊盜前科二犯尹鳳翔（二二）で同郷の尹鐘淵（二三）と共謀にて左の犯罪を自白した

即ち兩名は本年八月十八日咸興府に於て三百圓の竊盜を働き、それを旅費として渡滿哈爾濱に赴き二週間に亘り市內各商店で約七百餘圓を萬引散々荒し廻つてゐたが同市丸正百貨店に於て現行犯を店員に發見され危く捕へられんとするを逃れて去る十四日來京の上廿日まで六日間の短時日に寶山、金泰、赤木洋行、慶春洋行、森野商店、村田古物商等百貨店始め其他數ヶ所に於て約六百圓の商品を竊取し入質の上市內料理店で遊興に費消しつゝあつた萬引常習犯であつた

共犯尹鐘淵は永樂町三丁目二十九番地に潛伏せるとの自白に兩刑事は即刻逮捕に向つたが、犯人は刑事の姿を見るなり二階から飛降り逃走引續き捜査中廿六日午前七時頃新京驛構內に徘徊せるを發見再び逃走せんとするを追跡和泉町入口附近で格鬪の末逮捕した

尚共犯尹は竊盜前科三犯を有しいづれも札つき者で目下餘罪追求中である

落葉……大同公園にて

## 新京聯合分會に教育費補助

在鄉軍人會滿洲聯合本部では新京聯合分會に對して教育費補助として金壹百五拾圓を廿六日下附した、聯合分會では右を管下十分會に分割して有効に使用することとした

## 貿易組合の歳末大賣出し

滿人有力商店約五十店にて組織されてゐる新京貿易組合では日本側商店聯合會の歳末大賣出しに追隨して、賣出しを行ふべくより／＼協議中であるが更に詳細にわたつて打合中である

つたが、今回いよ／＼十二月中旬より行ふことに決定した



## 關東局でも
# 滿洲國に呼應し
# 映畫（フヰルム）取締規則公布
## 國策の遂行愈よ全し

映畫協會の設立と映畫法の公布に依つて滿洲國の映畫製作、フヰルム輸入及上映は統制されることゝなつたが關東局では滿洲國の方針と呼應して近く「映畫フヰルム取締規則」を公布して之が萬全を圖ることゝなつた、然して映畫の強制上映に關しては、現行「興行及興行場取締規則」を改正して「大使必要ありと認むるときは興行主催者に對して必要なる活動寫眞フヰルムの映寫を命ずることあるべし」を規定し國策遂行を圖ることゝなつてゐる、十一月一日よりの映畫協會の業務開始に併行する關東局取締規則の公布は映畫國策に對する畫龍點睛として注目される

# 上海戰況寫眞展
## 卅、卅一兩日開催
### 滿鐵主催 本社後援 三中井階上で

支那軍が金城湯池の堅壘上海前面の備へも我が勇猛果敢なる皇軍の猛襲に遂に破れ二十四日來總退却を開始したが八月以來三ヶ月間敵の最も優秀なる部隊と對峙惡戰苦鬪をつづけた我陸海軍の活動狀況を一般に知らしめるため滿鐵弘報課の必死的撮影にかゝる寫眞展覽會は滿鐵支社庶務課主催本社後援にて三十日三十一日兩日大同大街三中井百貨店階上で開催することに決定した、展覽寫眞は約六十點でその一つ／＼が皇軍戰史の一頁であり一見自づと感謝の念に打たれるものばかりである、開場時間は毎日午前九時半から午後六時半まで入場一切無料である

## 來る卅一日は世界勤儉デー
### 日曜でも貯金は受付けます

來る三十一日の世界勤儉デー當日當地郵便局所では一般に勤儉貯蓄精神の獎勵宣傳に努むると共に日曜日なるに不拘貯金預入事務に限り平常通り午前九時より午後三時迄取扱ふことになつてゐる、尚關東遞信局から全滿郵便局所へ美麗な宣傳ポスター及宣傳ビラを送付したのでポスターは各要所に提出しビラは小學校へ配布して學童を通じて國民精神總動員の秋に當り本趣旨の徹底に努め貯蓄精神を大いに鼓舞すべく計畫が進められてゐる、又當日東京中央放送局より勤儉獎勵に關する貯金局長の講演と勤儉貯蓄に關する國民歌謠を當地方にも中繼放送されることになつてゐる

## 新京商業査閲

新京商業學校は教練査閲を大澤中佐執行官として二十八日午前八時三十分より同校々庭において行ふ

## 敷島高女で時局常識考査

敷島高等女學校生徒は校長の「時局に對し生徒として何をなすべきか」の諮問に對して自治會の決議によつて一週一回の日の丸辨當や銀紙、古雜誌を集める等着々その實をあげてゐるが、これに對して學校側では果して時局に對する認識がどの程度までに及んでゐるかを調査してゐたがその結果、今回時局に關する常識考査を十一月上旬不時に行ふことゝして、生徒に對して右の旨豫報をしたが、時局關係の重要事項の外附隨して學校のこと、新京のことについても問を發することゝなつたため全生徒は現在新聞、雜誌によつて盛に新知識の注入につとめてゐるが果してどんな答案があらはれるかといふことは生徒の理解力の如何を物語るものであつて、學校當局でも、興味を以て注目して目下問題の作成に懸命である

## 遊覽第一主義を排し滿洲國の實狀を紹介
### 觀光協會の非常時對策

觀光協會秋季總會は二十六日午後一時より市公署會議室に於て開催せらるることゝなつたが、本總會に於て會則の一部を變更し國都の遊覽旅客の斡旋に主力を注いでゐた從來の方針を改め國策的立場から滿洲國の實狀紹介に主力を置くことに變更遊覽は副次的のものとしこれが爲めに協和會から一名の理事を入れることになる模樣である

## あす警務司で出版法打合せ會議

滿洲國出版法の公布に就いては警務司出版股を中心に法制處、司法部等に於て着々と準備が進められてゐるが、このほど上京中の野間股長が歸京したので警務司では廿七日午後一時より關東軍新聞班、關東局の各關係者を招き打合せ會議を開くことゝなつた

## 國際乘出す貨物輸送に
### 豐臺―大同間

【奉天國通】待望の黎明を告げつゝある事變後の北支は漸く經濟的動向が各部門に亘つて活潑なる發展過程を示しつゝあるが、國際運輸では事變發生以來運輸機關の閉塞から物資缺乏と豐富な特産物を抱えその輸送に困窮してゐる北支民衆に對して運輸の便を圖り、明朗北支建設に資せんとの現地各機關の意向に基き、まづ京綏線の豐臺―大同間に貨物輸送の假營業を期し去る十五日から開業してゐるが、右取扱營業所は豐臺、西直門、南口、康莊、懷來、宣化、張家口、大同の八驛で、目下のところ混載して一車扱ひとし一日廿車乃至廿五車を運送、非常な好評を博してをり漸次各鐵路に及ぶべく計畫準備を進めてゐるが、北支現地視察をして歸奉した同社白井常務は語る

北支の輸送量は一日平均二百萬キロトンでその比率は石炭百四、五十萬キロトン雜穀十四、五萬キロトンその他青果、落花生類となつてゐる、本年は事變の反響もあるが張北附近は餘り荒されてゐないやうだし相當ストックもある見込みで、差當り生活の必需品、急用品の輸送に全力を傾注したいと思つてゐる、今度の假營業開始については利益本位の營業を避け、あくまで奉仕的に北支建設の國策に專念したいと考へてゐる

## 少年航空兵を大量採用

【東京國通】陸軍では航空戰力充實のため少年航空兵の採用制度に大改正を加へ東京陸軍航空學校新設エンヂニア志願者もパイロット志願者も一先づこの學校において一年間基礎教育を施した上各人の適性に應じ操縱生徒は熊谷陸軍飛行學校に技術生徒は所澤の陸軍航空學校に入學せしめ專門の學術を教育することにしたが東京陸軍航空學校の生徒採用規則が廿六日の官報で發令されるとゝもに生徒の募集を始めることになつたがこれによると募集人員は千百名の大量採用である、なほ開校は四月の豫定である

## 克山奇病調査に三博士赴齊

來る廿九日龍江省公署において開催される克山病々源調査委員會に出席のため滿洲醫科大學久保（病理班）三浦（衛生班）原（臨床班）三博士は廿八日午後二時四十七分あじあで赴齊することゝなつたが北滿の奇病克山病の病源調査研究に獻身的努力を續けてゐる久保博士は委員會出席を前に左の如く語る

克山病々源については昨年以來の研究により病理班としての見透しは一酸化炭素中毒に基因するものとの結論に達した、これは衛生施設の不備と家屋建築樣式の缺陷によるものと見受けられる、現在のところ同縣下人口の二〇％は一酸化炭素中毒者で心臟を害してゐるこれは北滿に限らず南滿各地において屢々見受けられるところだが、一般に定說を覆して急性傳染病でないことが判明するに至つたのでこの奇病撲滅の曙光も見えて來たわけだ

## 甘粕總務部長

甘粕協和會總務部長は廿六日午前十時發はとで事務連絡のため遼陽に赴いた

## 森田國通社長北滿視察へ

森田國通社長は廿六日午後六時卅分新京發あじあで北滿視察に向ふ

## 張總理、星野長官企畫院宛祝電

張國務總理及び星野長官は內閣企畫院總裁瀧正雄氏以下に就任の祝電を發した

## 又も反革命分子一括處刑
### この一週間に二百廿三名

【モスクワ廿五日發國通】ソヴイエト各地における肅正工作は、來る十一月七日革命廿周年記念日を前に假借なく遂行されつゝあるが、廿五日DNB通信社の報道によれば廿五日新たに卅名の反革命分子が一括處刑されたといはれ反スターリン主義の燒印を捺されて處刑されたものはこゝ一週間地方小新聞紙に揭載されたものだけでもすでに二百廿三名に達した

## ミス東洋新人挨拶に來社

ミス東洋ではこの程大阪より多數新人を迎へたが廿六日午後麗子さん、紅さん、リリーさん、ジョニーさん、由紀子さんの五人は一同を代表して店主前畑氏と同道挨拶に本社を來訪した



## 金秉泰氏朝鮮へ

前民政廳長金秉泰氏はこの度勇退して平安南道勅任參與官に補され、二十四日午後五時十七分朝鮮に向つて出發した

## あす（廿七日）

▲協和會反共講演會、午後二時、協和會館
▲新人卓球戰申込締切

◇―今晩の主なる演藝放送―◇
▲八・三〇琵琶「錦の御旗」（鹿兒島）飯牟禮詩長
▲八・五〇浪花節（東京）敷島大造

オールトーキー
盗人暦
新興京都超特作
嵐寛壽郎
森静子 主演
荒木忍
頭山桂之介
光岡龍三郎
千代田勝太郎
寺島貢
甲斐世津子
寛壽郎が欧米の旅に上る前に故國に残す最後の傑作ファンよ御見逃しなきやう！富士山麓ー馬盗人達の生活を背景に仇を持つ武士が愛悩の姿を描く新鮮な感覚を盛った異色時代劇
白狼
内地未封切最新作
廿世紀フォックス特作品
ダリル・F・ザナック総指揮
デヴィッド・バトラー演出
名犬ライトニング
マイケル・ウオーレン
ジューン・ミーア
文豪ジャック・ロンドンの名作「ホワイト・ファング」の映画化
陸の黒潮
新興大泉豪華作オールトーキー
黒潮躍る太平洋の眞只中に大自然を相手に戰ふ人々が、その鍛へ上げられた魂をもつて如何に困難な人生の戰ひに勝利の凱歌を擧げる事が出来たか！波瀾萬丈の海と陸の大活劇！
廿七日より
特別興行
四十セン
安い料金で良い映畫
銀座キネマ
二十七日ヨリ
東寶ブロックが贈る二大超大作の併映
禍福
菊池寛 原作
入江たか子
竹久千恵子
逢初夢子
高田稔
四大スターの競演
戰ひの曲
東寶の本格的時代劇
原作 今東光
見よ！
我等祖先の進撃の勇姿を!!
岡譲二 主演
霧立のぼる
細川ちか子
北澤彪 共演
パラマウント提供
ニュース
豊劇
七十セン
十月新譜
ピアノ奏鳴曲
ベートーヴェン
コロムビアレコード
谷の灯點し頃
私の青空
セント・ルイス・ブルース
永楽
産婆
川尻
豊樂路
服の店
十文字屋
開店記念
大賣出し
二十四日
二十五日
二十六日
チエンストアー
豊樂路新設
先づ御参考に
御一覧下さい
婦人服
子供服
服の店

# 大阪財界、北支開發で藏相に意見開陳
## 民間資本の流入その他に就て

【大阪國通】賀屋藏相は二十五日大阪政治經濟研究會および日銀主催の懇談會に出席、戰時體制下の財政經濟問題について民間側の意見を聽取し大阪財界の要望は充分考慮する旨を述べたが、當業者より開陳した主なる意見左の如し

一、北支開發に關しては速かに圓元パーを實現すると共に港灣、鐵道等の政府事業はやむを得ぬが民間資本の流入を計ること

二、北支棉花買付に仲介商人を排除することは反對する

三、北支關稅制度の全面的改正を希望するが、便法として冀東關稅率を一般に適用すること

四、平和産業の保護ならびに勞働不安の對策を考慮すること

# 十月上旬に於ける新京商況概要
## ―商工會議所調査による

新京商工會議所調査による十月中旬の新京商況概要は次の通りであつた

**大豆**　十一日降雨を强材料に當限六圓七錢、十一月限五圓七十六錢と奔騰したが十二日天候恢復、奥地筋の投物出現に當限五圓九十二錢、十一月限五圓六十錢と崩落、十三日奥地筋の買埋め旺盛に前場當限再び六圓台乘せ六圓十二錢と昻騰後場六圓丁度と引戻し十一月限五圓七十一錢と昻騰、十四日仕手瀨に前場兩限共反落、後場北滿天候不良の報を入れて再び强博、當限六圓二十錢十一月限五圓八十二錢と昻騰十五日北滿の天候懸念に煽れ强く當限前場六圓四十二錢、十一月限五圓九十四錢と大市奔騰、後場奥地筋の賣進みと實需筋買見送りに當限二十八錢、十一月限五圓八十三錢と低落、十六日小市高下に推移日曜明け十八日以後は北滿の天候恢復、出廻順調に逐日漸落を辿り二十日當限五圓七十五錢、十一月限五圓五十八錢と大引越旬した

**麥粉**　爲替管理法强化で外粉輸入難見越さるゝ折柄滿洲國内の小麥作柄第二回發表が第一回に比し約十萬噸の減少を示した等の强氣材料に連日昻騰を續け底止する處を知らなかつたが旬末に至り上げ過ぎの反動で小反落を見せたが先行は依然强調を呈し好況裡に越旬した

**白米**　引續き天候不順に籾の搬出一時杜絶し相場は在庫薄に十二日各等品共二十錢方昻騰、其の後天候恢復するに及び出廻漸次增加し商内漸く活況を呈し越旬した

**麻袋**　本旬に入り特産の出廻り漸增し實需筋の買腰入れに商内活潑となつたが貨車繰りの關係上入荷少く相場は逐日續騰を演じ旬末靑五十五錢、黄五十一錢五厘と高唱へ目先尚强含裡に越旬した

**木材**　相場は全く釘付不動のまゝ無味閑散裡に越旬した

**建築材料**　建築界總末期を控へて好天氣續きに工事は案外進捗し亞鉛引鐵板及び釘は品不足懸念に傍觀を演じたが分厚鐵板及びペイントは小反落を示し他品は何れも保合のまゝ旬越した

**綿糸布**　米棉は上げ足步調に轉じたが内地に於ては基準値段及統制强化策未決定の爲め内外共閑散を極め、當地に在つては奥地筋の客稍々增加の傾向にあるも産地市況見透し難で新規商内總見送り、纒つた荷動き無く相場は漸落を辿り市況極めて閑散に越旬した

**紙類**　古新聞紙は需要盛期に入り品拂底を告げ前旬昻騰に引續き更に一圓六十錢方暴騰を來したが印刷紙模造紙等は五厘方低落を來し商内閑散裡に越旬した

**砂糖**　新京に於ける在荷は僅少なのに拘らず商内極めて閑散な爲め前旬に引續き依然軟調を呈し、滿糖は弱保合ながら日糖製品はいづれも一〇錢方低落した

**鮮果**　産地は豊作の入報があるが引續き輸送關係で相場は高保合ひ、國光、蜜柑類は三圓五十錢、四圓の高値で夫々初商内あり、洋梨、バナナ赤品不足で各三圓、二圓方の値上りを見た、只梨類は品傷み續出し鳥取二十世紀は五十錢方、博多青、八雲類は三十錢方夫々低落した

**海産物**　十七日より釜山物鮮魚の安東又は圖們經由對滿輸入は解除されたが、旬末迄にまだ着荷がなかつたのと、大連よりの滿洲國向は依然輸入禁止中なのと、コレラ豫防の爲め市民の需要減退したこと等に依り相場は引續き低調を辿つた、旬中市場會社糶賣高は七、七三七貫七〇〇匁、金額二〇、八五八圓四四錢で、前旬に比し五、四八七貫二〇〇匁九、八八九圓七一錢、即ち約三分の一の減退を示した、滿人向鹽鯖、昆布は入荷皆無相場は保合つた

# 綿業調整の商工省案成る
## 民間代表に大綱發表さる

【東京國通】商工省ではかねてより明年度における綿業の調整方法につき種々考究中であつたが、最近その成案を得たので廿三日民間側主要關係團體代表者を招待して協議しその計畫の大要を左の如く發表した

一、棉花の輸入數量は差當り月額百五萬ピクル程度に制限、從つて綿糸の生産は大體月額卅萬梱に減少することゝなるが、右は國内需要を節約綿布その他綿製品の輸出は少くとも現狀程度を維持する計畫であつて、輸出が右の程度より增進した場合においてはそれに應じて棉花輸入を增加することゝなる

一、國内における棉花の消費を抑制する目的をもつて從價一割程度の棉花統制料を徵收する豫定であるがこれがため綿製品の生産原價はそれだけ値上りを見ることゝなり、輸出を阻害する場合があるから輸出綿製品については統制料の負擔を免がれしむるためこれを拂戻し得ることゝする

一、綿織物、綿糸その他の綿製品市中取引の相場はこのため過當に昻騰する恐れがあるからこれを豫防するため差當り綿糸の標準物につき最高標準價格を毎土曜日發表する右の最高標準價格は棉花、綿糸の滿算取引にも適用するが最高標準價格の發表せられざる現物に對しては相場が不當なりと認められるときは隨時適當なる手段を講ずる

# 朝鮮の煙草を滿洲國へ輸出
## ‖鮮滿間に方針決定‖

【京城國通】朝鮮專賣局では朝鮮煙草の北支進出を計畫中であるが滿洲國でも北支進出を計畫する一方葉煙草の不足を告げてゐる有樣であるが、これを朝鮮專賣局の供給に仰ぐことになつたので鮮內でも不足とゝし鮮滿兩當局間における無益な競爭摩擦を排除し鮮滿一如の具現化として相提携して行くことに方針を決定、近く兩當事者會同し打合せ協議をすることゝなつた

# 奉天へ原蠟
## 日本物進出顯著

奉天における滿人蠟燭製造工業は年平均製造高八十萬箱、約一千萬斤に及び、一ヶ年總額二百二十萬圓に達してゐるが、これ等原蠟の供給は從來主として英米系の石油會社の獨占となつてゐたが、事變以來英米外商等が消極的營業方針を執り從來の先物取引および延取引を現金取引に改變したゝめ、多年英米に押へられてゐた日本原蠟進出の好機となり、既に取引高二百萬斤のうち日本原蠟七割、英米三割となり今後の需要者の日本品販賣氣配はます／＼旺盛となると見られる

## 商況欄（二十六日前場）

### 海外經濟電報

倫敦金塊　七磅〇志七片二分一
紐育金塊　三五弗〇〇
倫敦銀塊　一九片一六分三
同先限　一九片八分七
紐育銀塊　四四仙四分三
孟買銀塊　休會

### ▲外國爲替

英米爲替　四弗九五仙八分一
米日爲替　二八弗八八仙
米支爲替　二九弗五五仙
英日爲替　一志二片〇〇
英支爲替　一志二片八分三
印日爲替　七七留比二分一
スチール株　五八弗八分五
アナコンダ株　三〇弗八分五

### ▲市俄古小麥

十二月限　九七仙八分五
五月限　九七仙四分一
七月限　九二仙四分一

### ▲紐育棉花

現物　八仙三四
十二月限　八仙一四
一月限　八仙〇九
三月限　八仙〇九
五月限　八仙〇八
七月限　八仙〇九
十月限　八仙二〇

### ▲印棉

ブローチ　一五九留比〇〇
オームラ　一三八留比四分三
ベンゴール　一三五留比一分一

### ▲カルカツタ麻袋

青筋　二四留比四分三
鐵筋　二二留比四分一

### ▲阪神爲替

對米　賣　二八弗四分三　買　二八弗八分七
對英　賣　一志二片〇〇　買　一志二片ノミナル

### ▲滿洲中銀爲替

上海向　九四弗〇〇
天津向　九四弗〇〇
紐育向　二八弗八分七
倫敦向　一志二片〇〇

## 各地株式市況

▲東京株式（短期）　寄付・大引：新東、日産、新鐘、滿鐵、日産 [illegible]
▲大阪株式（短期）　寄付・大引：新東、新鐘、新産、鐘紡 [illegible]
▲大連株式（短期）　寄付・大引：新東、新鐘、新産、東洋 [illegible]

## 各地商品市況

▲大阪綿糸　寄付・大引：十月限、十一月限、十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限 [illegible]
▲大阪棉花　納會：當限、先限 [illegible]
▲大阪人絹　當限、先限 [illegible]

## 各地特産市況

▲大阪期米　當限、中限、先限 [illegible]
▲横濱生糸　現物、當限、先限 [illegible]
▲新京　寄引・出來高：現物　大豆、高粱、小豆、玉蜀黍、包米 [illegible]
▲大連　寄付・大引：●大豆　現物、當限、先限、十月限、十一月限　●高粱　十一月限、十二月限　豆　袋入、十月限、十一月限、十二月限、一月限、二月限、三節限　●豆粕　現物、十一月限、十二月限、一月限、二月限　●豆油　現物、十一月限、十二月限、一月限、二月限 [illegible]

水曜　舊九月廿四日　十月廿七日　丁亥　友引　除　壁宿

●一白の人　何となく安心の出來難き日　憂氣を散ずが吉　庚と辛と壬が吉
●二黒の人　行先に故障の生ずる日　移轉旅行は控ゆべし　甲と丙と癸と吉
●三碧の人　元氣躍動すべく新天地の開拓に努力すべし　乙と丙と庚が吉
●四緑の人　元氣は盛なれども進み過ぐるは面白からず　乙と庚と辛が吉
●五黄の人　内外多端にして且つ冗費多かるべく戒めよ　丙と壬と癸が吉
●六白の人　至誠着實なれば目上の引立益加はり出世す　甲と丙と丁が吉
●七赤の人　秩序を亂さず進むに吉又節約を重んずべし　丁と壬と癸が吉
●八白の人　氣運佳なりと雖も意外の邪魔の起る事あり　甲と丁と壬が吉
●九紫の人　意志堅固なる時は有終の美を呈する事あり　乙と丁と癸が吉



# 青春の宿
須藤鐘一作　柴谷宰二郎畫

（二二）　覗ひ寄る（二）

「讓さん――會社の氣分は、どう？……いやになつて、すぐにに逃げ出すんぢやない？」

「そんなことはありませんよ僕はいつまでも勤めてゐたいのですが……サラリーマン氣質が、身につかないうちに、誠になりやしないか、と、それが心配です」

「ほゝ、だれが、誠にするの……」

「………」

「兄さんのこと、いつてるのね、それなら大丈夫だわ。まだ、一週間にもならないのに峰島君は、男性的で、正義感が强くて、とてもすきだ――つて、ほとんど、毎晩のやうに、あんたの噂をしてゐる程なんだもの――それに、わたしがゐるから、大丈夫よ」

「その――あなたのゐることがかへつて心配なのですよ」

と、讓治は、いま傍へそれた離子の兄――庶務課長の信愛に、いく分、元氣ついて明るい口調になつた。

「それ、なんのこと？――」

「あなたは、氣まぐれですからね……あなたのご機嫌を損ずるといつ、誠になるかも知れない」

「ほゝ――」

と、離子は、にらむやうにみて

「さうよ。私のご機嫌を損ずると、いつ、誠になるかも知れなくつてよ――だからせいぜい私の御機嫌を伺ふことよくつてよ」

「ところが、僕は、ご婦人の……ことに、氣まぐれな、わがまゝなお孃さんのご機嫌をとることが不得手だ――事毎に、反對したくなるんですからね」

「不得手だ――で、すましてゐちや、誠になつてよ。不得手なことを得意になるのが修業ぢやないの。けふからは、わたしの命令に絶對服從よ。よくつて？――」

讓治は苦笑したが、やがて食事がすんで、外に出ると、

「もう、けふは、歸つてもいゝのでせう」

離子はタクシーをよびとめた

「いけません、けふは、サラリーマンになつてから、最初の土曜日ぢやないの――十時まで、わたしにつきあふのよ……」

それから――

「尼ヶ崎へ――」

と、離子は、運轉手に命じた。

くるまが走り出すと、讓治は、憂鬱さうに默りこんで、横眼使ひに窓外の景色に眼をやつた。

たのしさうな含み笑ひをして、愉快な會話をつゞけようと思つた離子は、讓治の變化に氣づいて――

「どうしたの――讓さん」

「いや――どうもしません」

「わたしのわがまゝがいやになつたの？」

「さうぢやありません……」

「變ね、讓さんは――」

離子は、讓治から遠ざかるやうにみをひいて、探るやうな眼つきで眺めてゐたが、又みを近よせて

「兄さんも、峰島君は、時々不意に、暗い表情をすることがあるが、何か、心配ごとがあるんぢやないかな――つていつてゐたけど……あんた、何か、心配ごとがあるんぢやないの――」

「ありませんよ。何も……」

「うゝん、きつと、何か、あるんだわ」

離子は、いつのまにか、近々とみをよせて

「讓さん、それは、わたしにも話せないことなの？――」

讓治の心臓――

諸君は、それを知つてゐる筈だ。

それは、岡見金四郎に對する復讐といふことだつた。

父の遺書によつて、岡見に對する復讐を誓つた讓治は、さて、その手段に考へ及んではたと當惑せねばならなかつた。

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)二二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮
編輯人　松本忠勇
印刷人　水越內之介



# 廿六日午後四時半 大場鎮を完全に占領
## 支那側も遂に陷落を確認

【上海廿六日發國通】廿六日午後五時半軍報道部發表
本朝石井部隊、細見部隊により西方大場鎮に日章旗を飜へせるわが軍は、全線に亘り空陸相呼應して猛攻に次ぐ猛攻をもつて午後四時半遂に福井部隊は大場鎮中央部の敵線を突破し、飯塚部隊亦これに次いで東部大場鎮に突入し、玆に大場鎮を完全に占領するに至り喊聲江南の天地を震撼せり

【上海廿六日發國通】支那側スポークスマンは廿六日午後三時半大場鎮陷落を確認した

## 眞茹無電臺占據

【上海廿六日發國通】大場鎮の一角を突破し、記錄的スピードをもつて南進しつゝある細見部隊はその得意の快速と砲火を利用して數線の堅陣に據る敵を遮二無二蹂躙し遂に午後二時眞茹無電臺に突入し紺碧の秋空に飜飜として日章旗を飜した

## 更に敵を南方に壓迫

【上海廿六日發國通】廿六日午後六時半軍報道部發表
一、福井、飯塚部隊と連繫して大場鎮東側陣地を攻擊中なりし津田部隊は、午後五時敵陣地線を突破し走馬塘クリークの線に進出し敵を南方に壓迫中なり
二、石井部隊に連繫して大場鎮西南方の敵陣地を攻擊中なりし田上、鷹森、川並各部隊は午後四時過ぎ朱江巷張家橋附近の堅固なる敵陣地線を突破し、更に南方に向ひ敵を壓迫中なり
三、細見部隊は大場鎮附近の敵陣地線を突破し午後三時頃まで一部をもつて長驅眞茹無電臺附近に、また一部をもつて上海街道下の周宅附近に進出し、敵陣地後方を攪亂し敵に多大の損害を與へたり

## ―軍當局經過發表―

【上海廿六日發國通】軍當局談　わが軍の上陸開始以來約二ケ月道路の不良天候の不順、クリークの點綴による困難を克服して勇戰奮闘の結果吳淞、羅店鎮、寶山、月浦鎮、楊行鎮等の要點を逐次攻略し、連日の霖雨を冒し十月初頭に至つて劉家行、顧家宅附近の堅壘を突破して敵を西方に壓迫したのであるが、大場鎮及び江灣の上海攻略上極めて重要なるに鑑み一擧にこれを攻略するの必要を認め、十月初旬以來默々としてこれが攻略の準備を進め十月六、七日頃に早くも蘊藻濱クリーク南岸の地歩を占め行く〳〵堅固なる陣地を攻略しつゝ諸準備の完了をまつて廿三日朝來大場鎮に對する總攻擊を敢行し奮戰三日餘にして大場鎮に日章旗を飜すに至つた
大場鎮は上海西北約四キロに位する人口三、四萬の街で軍事上から見ると上海北門の要害であつて、また上海、南京を通ずる京滬鐵道を掩護すべき極めて重要な地點である、さればこそ敵は支那事變が始まると早くも南翔、大場、江灣を連ねる線に堅固なる數線の陣地を構築し、あくまで抵抗する準備を整へたものである、廿六日わが空陸各部隊の奮闘と海軍各部隊の緊密なる協力の結果大場鎮及びその附近の陣地線を突破したとふことは實に上海附近作戰に一大時期を劃したもので閘北方面の支那軍に與へた打擊影響は蓋し甚大なるものがあらう

上海方面戰況
十月廿六日現在
日本軍　支那軍

# 大場鎮占據の跡を尋ねて

【大場鎮二十六日國通特派員發】待望の大場鎮の一角はつひに落ちた、さしもの要害にも今は日章旗が江南狹しと秋風にはためいてゐる、廿六日午前八時記者は流彈を冒し日章旗を目指しつつ走り大場鎮へ向つた、力強い萬歲の聲が空の爆音を壓して怒濤の如く聞えて來る、鯨波の如き歡呼の聲だ、塹壕から塹壕へ上海戰線一ぱいに響きわたる、小銃をつかんで斃れてゐる支那兵の屍體は彼等の死守を物語つてゐる、漸く大場鎮に着いた、走馬塘クリークが町の眞中を東西に貫流して竹藪が街をとりかこんでゐる、廿六日朝取つたばかりの生々しいトーチカがならんでゐる、其處此處に砂糖黍をかじりながら屯してゐるわが兵士に感謝の挨拶を交しながら〇〇に〇〇部隊長を訪ねると「よく來たね、新聞記者としては一番乘りだ」とニコニコしながら
まだ敗殘兵がゐるから氣をつけないと危いよ
と注意された、わが兵が追擊中だとの隊長の言葉に三百米ばかり前方を見れば教會らしい、建物のあたりから敵のチエコ機銃が火を吐いてゐる、腰をかゞめたわが兵が塹壕をとび越えて突進してゆく、折柄銀翼を輝かせて飛來したわが空軍〇機は一齊に爆擊を開始し、砲擊いよ〳〵はげしく地上にうなり、傍らの機銃も火をふきだした

## 石井挺身隊
### 大場鎮に日章旗を揭ぐ

【大場鎮廿六日發國通】廿五日午後九時大場鎮西北端奪取の命をうけたわが石井部隊は砲兵部隊の掩護砲擊のもとに猛然と攻擊を開始し細見部隊戰車〇〇臺を先頭に暗夜を利して大場鎮西方五百米洛河橋から走馬塘クリークを渡り本道上を東進した、わが進擊を知つて西側の陣から一齊に銃火を集中、迫擊砲彈は前後左右に炸裂したが、わが部隊は猛進、大場鎮二百米まで迫つた時突如右側にあつた敵トーチカ陣地から橫なぐりにチエコ機銃の猛射をあびせかけわが軍の進擊を阻んだかに見えた、これを見た〇〇部隊長は突擊を命じこれを制壓すると共に本隊はさらに大場鎮に向つて肉薄、廿六日午前二時半三方をクリークによつて圍まれた深さ五十米、周圍二百米のベトン要塞に對し〇〇部隊長は突擊の號令と共に軍刀を揮つてクリークに飛びこんだ敵は堅壘をたのんで猛射をあびせ手榴彈の雨を降らせ松井少尉、三浦、鈴木兩一等兵はバタバタと倒れたが屈せず、細井伍長の率ゐる百名が眞先きにとびこみ午前八時これを占據、要塞內の殘敵を潰滅したのち大場鎮北角要塞高く日章旗を揭げ萬歲の聲は江南の原野にとゞろきわたつた

## 數萬の敵兵
### 野面を埋めて潰走

【屠家神樓宅にて廿六日發國通】廿六日大場鎮の一角を占領したわが軍の息をもつかせぬ急追にたまりかねた敵は、午前十時頃より本道南方の姚宅、勞宅、李宅、胡宅、朱江巷の各部落より算を亂して南へ南へと潰走を續けてゐるが積土よりこれをみると土地といはず畑といはず掩蔽物一つない野面を眞黑に埋めて數萬の敵兵が潰走する姿は、まるで巢を潰された蟻群のやうである

# 娘子關總攻擊開始

【石家莊廿六日發國通】山西の咽喉扼する娘子關の嶮を死守する敵に對しわが軍は敵陣地を逐次攻略、一氣殲滅の準備を進めてゐたが、遂に戰機熟し廿六日未明わが砲門は一齊に開き、總攻擊の幕を切つて落し娘子關北方高地敵陣の猛砲擊を開始した、目下戰況われに有利に進展しつゝあり

## 江灣競馬場
### 時計臺附近爆擊

【上海廿六日發國通】陸軍飛行隊〇機は海軍機に協力し江灣競馬場時計臺附近の敵に猛烈な爆擊を敢行してゐる（午後二時現在）

# 北支將兵に
## 聖旨、令旨を傳達
### 寺內軍司令官御仁慈に感激

【天津廿六日發國通】畏き邊りより御差遣の四手井侍從武官は廿五日北支聖戰に寧日なき皇軍將兵に對し聖旨、令旨を傳達、全軍將兵はこの有難き思召に感泣し一死君恩に報ぜんことを誓つてゐるが御仁慈の大御心深き皇后陛下には特に御自ら編ませ給へる毛糸の襟卷を四手井侍從武官を通じて寺內軍司令官に下賜遊ばされたので同軍司令官は御仁慈の程に恐懼感激、即日左の如く全軍の將兵に告げて士氣を鼓舞するところがあつた

全軍將兵に告ぐるの辭

皇后陛下におかせられては御自ら編ませられたる襟卷を壽一に賜り侍從武官より將兵一同に何か與へたきも數多きこととなればそれも叶はず、代表としてこの品を軍司令官に與へる旨の陛下の有難き思召を傳達せらる、惟ふに壽一は諸士の軍司令官たるの故をもつて諸士の代表としてこの優渥なる思召に浴したりと雖も陛下御仁愛の大御心は諸士全部に賜りたるものなり、玆に壽一はこの旨を諸士に傳へ諸士と感激を共にせん、諸士これを諒せよ

昭和十二年十月廿五日
軍司令官伯爵　寺內壽一

## 閘北の敵に對し
### 猛擊開始

【上海廿六日發國通】大場鎮攻略と相呼應して陸戰隊戰線では廿六日午後八時半より全兵力を擧げて閘北の敵に對し猛擊を開始した

## 陣地戰の常例を破る
### 彼我の死傷

【上海廿六日發國通】軍當局の調査によれば上海上陸開始以來十月廿三日の總攻擊に至るまでの敵の損害は、遺棄死體累計六萬、推定死傷者廿五萬に達し、陣地戰損害の程度は攻者に多く防者に少きを常とするが見事この前例を覆してゐる、鹵獲品に至つては小銃七千、輕機一千、重機二百、迫擊砲百、小銃彈百萬發、手榴彈一萬の多きに上つてゐる

## 吉田司令長官
### 感狀授與

【〇〇基地廿六日發國通】津浦、隴海兩線の要地及び北支陸軍の急追擊に算を亂して退却しつゝある敵に完膚なきまで空爆を加へ鐵道その他の交通機關を潰滅し復舊の餘猶を與へず九月中旬以來連日奮闘しつゝある海の荒鷲の勇士に第〇艦隊吉田司令長官は左の感狀を授與した

感狀

〇〇戰隊は九月中旬以來〇〇方面に行動すること數次しば〳〵危險を冒して連日空爆を敢行し至大の功績を收めたり、この間空軍ならびに關係諸員の强靱なる努力に對し深くその勞苦を多とす、今後も尚反復攻擊を續行せんとす、一同いよいよ力を盡し任務を全うせんことを望む

# 北支最後の據點
## 山西の要害陷落迫る
### 閻の政治生命こゝに陷落

【天津廿六日發國通】南京政府は長期抗戰の豪語も空しく瞬く間に河北、察哈爾、綏遠三省を完全に喪失し山東、山西兩省もその北部を制せられ無殘な大敗戰の烙印を捺された首都太原を中心とする山西省は北に恒山、東に五臺、大行、西に管 、呂梁の重疊たる山脈を繞らし、大黃河は西より南に流れて省境を劃し全省自ら天然の一大要害を形成してゐる、古來山西は北支屈强の戰略據點として所謂未踏の聖地であり、中國の戰史はこれを實證して餘りある、今や北支全戰局の興亡の戰機は此處に重心を移し、山西の全戰鬪力は北は忻口鎮東は娘子關附近の天嶮要害の兩線に集中されてゐるのである、即ち

南京政府はこの山西戰線に死力を傾け河北總司令閻錫山は自ら金城湯池を死守せんとして忻口鎮を前哨陣とする北部戰線には山西省共產軍並びに中央軍の十五ケ師廿數萬の大軍を配するとゝもに廣西、四川、貴州の中央ならびに傍系軍約八ケ師の精銳を北上せしめ、また娘子關の天嶮を中心とする前線には十五ケ師十五萬と抗日男女學生軍を配備してゐるこの不落を誇る兩天嶮と鐵壁の堅陣に對して皇軍は事變以來未曾有の大激戰を續け朝に一關、夕に一高地を攻め落し敵を擊破し强壓を加へてゐるが

空軍　もこれに應じて連日兩陣地及び太原、忻縣、陽泉、楡次、定襄、汾陽、壽陽等の後方主陣地、兵站、飛行基地を爆擊しつゝあり、さしも頑强を極めた敵大軍も次第に浮足立ち廿五日早朝遂に毒ガス彈を放つの窮鼠ぶりを示すに至つたが敵敗戰の色漸く濃くわが軍の猛攻擊に抗日北支の最後の運命を決する日は

次第　に近づきつゝあり、北支軍閥の巨頭閻錫山の政治的運命は危殆に瀕するに至つた

## 忻口鎮兩翼
### 陣地奪取

【〇〇廿六日發國通】忻口鎮東西の線における敵陣地に對しわが果敢な地上部隊の進擊は日を逐うてます〳〵猛烈となり、二十五日正午過ぎ島田部隊の〇〇機は地上部隊と呼應し、忻口鎮西方高地における敵陣に對し猛擊を敢行した地上の寶島部隊はこの猛爆の掩護下に敵彈雨飛の內に峨々たる山岳を攀つてひし〳〵と敵陣に肉薄、午後一時過ぎ一擧に忻口鎮西側高地を占領した、又忻口鎮西方三十キロの地點を攻擊中のわが後藤、猪鹿倉兩部隊も逐次前面の敵を壓迫しつゝあつたが、二十五日正午頃兩部隊は完全に敵の左翼陣地を占領した、これによりさしも要害を誇つた忻口鎮東西の線に張られた敵陣の重要據點は相前後してわが軍に奪取され息をもつかせぬわが猛攻に忻口鎮附近の敵は全線に亘り大動搖を來してゐる

## 中山少尉負傷

【上海廿六日發國通】大場鎮に向け南進する福井部隊麾下中山士郎少尉は、廿五日午後十時司宅附近の戰で第一線に立ち部下督勵中頸部に盲管銃創を負つた

## 福日特派員負傷

【上海廿六日發國通】福岡日日新聞特派員藤原秀夫氏は廿六日細見部隊の戰車に同乘眞茹一番乘りを目指して前進中午前十一時半頃同地附近の敵迫擊砲の猛射をあび破片が車內にとび來つて頭部に裂傷を負つた、全治二週間の見込み

## 服部上尉戰死

當地着情報によれば在宣化滿軍熱河〇〇隊武內部隊は皇軍に協力蔚縣靈邱、廣靈附近の敗殘兵を掃蕩幾多の渾かしい武勳を樹てゝ廿五日夕刻宣化に歸還したが、廿二日拂曉靈邱附近の戰鬪において同隊の勇士服部宇太一上尉は名譽の戰死をとげた、同上尉は昨冬東邊道の討匪行において奪戰武名を轟かした勇士である

# 柏崎、佐藤兩部隊の 臨漳へ猛突擊
## 金谷清少尉戰死

【石家莊廿六日發國通】柏崎、佐藤部隊は廿三日午前九時成安（邯鄲東南方五里）附近において約五千の敵と遭遇、日沒頃まで交戰つひにこれを擊破し引續き廿四日臨漳に向つて猛突擊を敢行し、敵のうけたる損害は一千を下らず、この際金谷清少尉は突擊の先頭にたち白刃を揮ひ敵中に斬込むこと數度、つひに壯烈なる戰死をとげた

## 松岡總裁
### 廿七日歸京

內閣參議に就任した滿鐵總裁松岡洋右氏は十七日上京以來參議會議出席其他要務のため多忙を極めてゐたが大體一段落ついたので二十七日羽田發日滿連絡機で歸任の途につき同日午後四時四十五分着京する豫定である

## 人事往來

▲大岩銀象氏（滿鐵窯業部）二十六日來京ヤマトホテル
▲渡邊義一氏（奉天電通社長）同國都ホテル
▲石井已之吉氏（安東領事館）同
▲齋藤行次郎氏（會社員）向陽ホテル
▲寺坂喬一氏（滿鐵社員）同
▲鹽見峰治氏（琿春鐵道取締役）同都ホテル
▲後藤廣三氏（滿洲航空常務）同中央ホテル
▲柴田秀雄氏（同社員）同
▲石川祥一氏（同）同
▲山岸兆作氏（山岸組）同
▲森山環氏（電業協會理事）同
▲中原祥光氏（同）同
▲田家雄一郎氏（商業）同

## 閑語

滿鐵は附屬地移讓に當り三十年の赫々たる歷史を後世に遺すため編纂委員會を設けて過去三十年間の事蹟の記錄集收にあたつてゐる▼新京附屬地にても各施設事業別に支社關係主務者に於て既に記錄は收錄されて委員會に送附された▼ところがその記錄の中に新京名所の一つ東公園入口の怪獸像の建設に關する記錄が洩れてゐることが發見された▼東公園の怪獸は內外各地旅行者が必ずその來歷を尋ねることになつてゐるが未だ滿足を得る回答をなす者が滿鐵にも新京市民にも一人もなく▼滿鐵の記錄に遺つてゐないといふことは今まで滿鐵でやつてゐたことが如何にルーズであつたかを暴露するものであるし新京市民としても對外的にまことに以つて恥しき次第である▼この機會に滿鐵はよくその起源を調査し怪獸像に一見して明瞭なる說明書を附すと共に觀光協會あたりで國都案內書にその說明を加へることは最も必要なことであらう



新京區公示第二二號

昭和十二年四月一日ヨリ同十二月三十一日迄滿九箇月間新京附屬地內ヨリ捨場ニ搬出セル屎尿馬糞ヲ下記ノ通拂下ス
昭和十二年十月二十五日
南滿洲鐵道株式會社
新京支社地方課長事務取扱　村田稔
一、拂下法　競爭入札
一、入札月日　昭和十二年十一月六日自午前九時至午前十一時
一、開札時間　同　十一時
一、開札場所　新京支社庶務課經理係
右入札希望者ハ當日保證金三百圓持參ノ上出頭セラレ度
其ノ他入札心得ハ當社衛生係ニ就キ承知セラレ度



# 日系警士募集要綱

一、採用人員
約二〇〇名（日本內地並滿洲國內より）
二、應募資格
1、年齡概ね二十二歲以上二十八歲以下の者
2、軍隊教育若は青年訓練所又は學校教練を終了せる者
3、中學三年修業程度の學力を有する者
4、五年以上の勤續の見込ある者
三、應募手續
1、提出書類（ニ、ホ、ノ書類は受驗後提出するも妨なし）
イ、願書　ロ、履歷書　ハ、寫眞　ニ、戶籍謄本　ホ、父母の同意書
2、書類提出場所
イ、哈爾濱、奉天、受驗者は同地省公署警務廳警務科
ロ、新京、受驗者は治安部警務司警務科（人事股）
ハ、大連受驗者は當日試驗場に午前八時迄に持參すること
四、試驗日時及試驗場所

| 日時 | 試驗地 | 場所 | 開始時間 |
|---|---|---|---|
| 十月廿八日 | 新京 | 中央警察學校 | 午前九時 |
| 同　廿九日 | | | |
| 十月卅一日 | 哈爾濱 | 哈爾濱地方警察學校 | 同 |
| 十一月一日 | | | |
| 十一月三日 | 奉天 | 奉天地方警察學校 | 同 |
| 同　四日 | | | |
| 十一月七日 | 大連 | 大連警察署講堂 | 午前十時但、第二日は午前九時 |
| 同　八日 | | | |

五、試驗科目
第一日（學科）作文、算術、地理（日本、世界）、歷史（日本、東洋）、常識
第二日（學科試驗に合格したる者に對し行ふ）口頭試問、體格檢查
諸給與
1、教養中は中央警察學校寄宿舍に收容し毎月五十圓（朝鮮人に在りては四十五圓）を支給す
2、卒業後の俸給は七十五圓（朝鮮人に在りては五十五圓）とす
警務司警務科

## 社説　米國輿論の冷靜化

一

支那事變に對する米國の輿論が著しく冷靜となつて來た旨が報ぜられてゐる。これは事變の眞相が漸次米國民に理解されて來たことを主要な原因とするものであらうが、また九ケ國條約國會議の開催を前にして國際問題に乘り出すことについて愼重な態度を取らうとする意見が有力になつてゐることにも依るであらうと考へられる。更にこれに加ふるに、南米のニカラガ、ホンジュラス兩國間の係爭惡化とか、米國株式市場の動搖とかの客觀的理由も作用してゐるものであらう。

二

報道によれば、共和黨下院議員ハミルトン・フイシュ氏は去る二十二日ラヂオを通じて現政府の極東政策を痛烈に非難し「米國政府は國際聯盟の決議を容れて九ケ國條約國會議に參加することゝなつたが、その結果聯盟に忠義だてしてその番犬となり、制裁を目的とする戰爭に捲込まれ拔き差しならぬ窮地に陷らぬやう充分警戒せねばならぬ……ル大統領は侵略國の決定權を獲得せんとしてゐるが、大統領にそんな權利を附與すれば米國を戰爭に導いたも同然である」と述べたとの事であるが、思ふに、戰爭に捲き込まれることを避けたいといふのは米國民の最大の希望であらう。九ケ國條約國會議參加に贊同してゐる米國人にしても此の希望は同樣である筈である。しかしながら、條約の援用には制裁に參加する覺悟が必要であると論者が指摘してゐるのは、すでに充分に紛爭に捲き込まれることの危險を警告してゐるものであらう。會議には白紙で臨むといふ旨の當局者の意思表明も、かかる警告が行はれてゐるのに對して自らの態度に愼重を期してゐることを示すものと考へられるのである。

三

前記フイシュ氏の演説が行はれた同じ日に、わが須磨參事官は外交政策協會支部主催の時局問題講演會に於いて、支那の實狀を認識せよとの趣旨を米國民に呼び掛けた。同氏は「支那の實狀は一般米國人の思ひ描いてゐる所とは全く異つたものである、西歐諸國の權限のためにも支那の利益のためにもこの際西歐諸國が左樣な非實際的且つ誤れる十字軍の野望を起さぬ事が望ましい、ル大統領の言葉を引用すれば日本こそ東部亞細亞に於ける平和を求めてゐるのである」と述べ、日支兩國の關係は必ずや當事國によつて改善されるであらうことを强調したのであつた。米國民も公正に事態の實際を理解するならばいかに東洋政策を樹てる事が最善であるかを容易に發見するに違ひない。此の意味に於いてわが眞意を說き現實の事情を明らかにすることはたゞ怠るべきではない。

## 井陘炭礦を　彈丸一つ射たず　戰禍から救ふ
### 故後藤大尉の功績判明

【井陘廿六日發國通】正太線井陘の正方炭礦（支那人經營）と井陘炭礦（獨支合辦）は何れも戰爭が眞近かで行はれてゐるとは思へないほど平和な空氣に充ち滿ちてゐるがこの街を戰禍から救つたのは去る十七日娘子關舊關の戰鬪で壯烈な戰死を遂げた鯉登部隊の後藤貞一郎大尉（新潟縣出身）の工作によるものであることが判明、今更に同大尉の功績が偲ばれる去る十一日鯉登部隊が井陘縣に入つた直後同部隊の後藤大尉は僅か〇〇名を率ゐて同炭礦に來り、日本軍をもつて保護するやう諸般の手續をなし、これに成功したが、兩炭礦の支那人を說いて全く彈丸を一發も射つことなく日本軍の手に收めた手腕は支那通として知られた後藤の大尉大きな功績であつた

□

同大尉は十六日事務を某出張員に引渡すと同時に原隊に引返し娘子關舊關攻擊に參加したが、井陘炭礦を血をみずして收めた功績を最後として戰場の露と消えたのであつた、記者が正方炭礦所長たる支那人にこのことを告げると彼は俄かに顏面蒼白となり肉親の死を聞かされたごとく慟哭數分に及んだが、この一事をみても大尉の工作が如何に支那人に反映してゐるかゞ想像される、大尉は陸士卅九期出身夙に支那通として知られ支那語に堪能で、滿洲事變當時は熱河に奮戰し今回もまた保定攻擊に大なる功績を現はした人でその戰死は痛く惜まれてゐる、なほ大尉は昨年結婚したばかりである

## 朗かな日獨交驩
### 復興途上の井陘炭礦視察記

【井陘廿六日發國通】河北省隨一の豐庫と稱せられる井陘炭礦は今次の事變により經營者たる河北省政府が

**倒壞** したゝめその後どうなつてゐるかを視察するため記者は廿三日井陘縣を出發した、同炭礦を隔たる四粁の地點には未だ敵兵が陣地によつてゐることとて特に〇〇本部の好意で下士官二名、兵二名を護衛につけて貰ふことが出來た、新聞記者で同地に向ふのは記者が最初である、殷々たる砲聲が娘子關方面から轟いて來る、便衣隊の出沒は未だ止まないかくて三時間のゝち約十一粁離れた炭礦街に到着した、同炭礦は既にわが軍により保護されて支那側技師及びドイツ人技師と共に鋭意鑛山街の治安維持に努めてゐるので少しも戰禍の跡を認めず住民も至極平穩でこれが前線から程遠からぬ場所とは思はれぬ程の閑かさである、同炭礦は獨支共同出資である、ハーゲン・クロイツのナチス旗が至るところに飜つて美しい

**庭園** や西洋式の建築舖裝された道路等が支那にあることを忘れさせる、病院あり、消費組合あり、立派な小學校あり、テニスコートまであつて鑛山街としての近代的文化施設はそのまゝ完全に保護されてをり何等被害を認めない、戰爭の響に怯えて逃げた工夫等も大部分歸つて來てゐる、同炭礦約五千名の工夫と百十名の職員およびその家族を擁してゐるのである、井陘炭礦事務所の前の庭には美しい桐の花が咲き誇り、煙突からは濛々たる黑煙が何事もなかつたかの如く立ちのぼつてゐる外國人としてはドイツ人技師が三家族居るだけだが何れも戰禍から免れたことを喜んでわれ等を歡迎してゐる、同夜は事務所に一泊歡迎を受け久振りにストーブに暖まりながら熟睡することが出來た、廿四日は

**日曜** にも拘らずドイツ人技師長クレーマン氏が記者を懇篤に炭礦に案內してくれた機械工場やボイラー室、發電所、炭礦のエレベーター、洗面所等設備は大したことはないがドイツ人技師の多年にわたる努力の跡を見ることが出來る、煙突の上にはナチスの旗が安全を祝福するかのやうに飜へつてゐる、記者は正午クレーマン氏の招待で家族とゝもに午餐を倶にし歡談した、現在は正太鐵道が軍用以外使用出來ぬため出炭してゐないが元通り活氣ある炭鑛街として復興する日も遠くあるまいと思はれた、山間のこの淋しい町にも既に日獨兩國の朗らか交驩が行はれてゐるのだ、記者はこの炭鑛の伸び行く將來を祝福しつゝ午後三時辭去した

## 救國公債强制徵募に　民衆の怨嗟熾烈
### 福建省政府の苛斂誅求

【上海廿五日發國通】南京政府は各省政府に命じ軍事資金の募集に狂奔してゐるが其成績は極めて不良で、民衆は苛斂誅求に塗炭の苦を嘗め怨嗟の聲は次第に高まりつゝある、すなはちその一例として當地確實なる筋への情報によれば福建省政府は救國公債百萬元國防獻金四十萬元の調達成績が極めて不良で到底定額に達せぬため、さらに官吏に對してはその俸給の三割、資產家に對してはその財產の五割をもつて公債の買入れをなすべく强制する一方、南洋方面の華僑に對し積極的援助を求めてゐるが、この强壓に對する民衆の反撥は漸く表面化せんとする情勢にあり、福州市內においても政府の强制復業命令と地方における土匪、敗殘兵の充滿に脅かされ、再び市內に舞戾つた市民は全商店の七割方閉店するに至つたが、麥粉や米は暴騰し商資は不振を極め、且又前記の如く種々の名目で稅金をとり立てられてゐるので氣息奄々たる狀態で民衆の窮乏は深刻化の一途をたどりつゝある

## 謙信の故智に倣ひ
### 食鹽滿載列車を見逃した　荒鷲爆擊隊のエピソード

【軍艦〇〇廿六日發國通】最近わが空爆隊は海州より奧地に向つて鹽を滿載し輸送中の貨車を發見したが上杉謙信が武田信玄に鹽を送つた故智に倣ひわが勇士は爆擊を中止し空中よりこれを見送つて歸艦したといふ秘められた陣中エピソードもある

## 禹城地方の地理的懷古（其十一）
大宮　權平

本地方一帶は、春秋齊國の領下にして、高唐の名あり、唐代天寶の初より、禹城と呼ばれ、爾來今日に至る、城北に徒駭河あり、東北流す、東方に黃河、北岸に濟陽縣城あり此地唐代濟水に臨みありしを以て、臨濟と稱せらる、日本叡山の圓仁慈覺大師、參籠の途次通過せられしことは、其日記に詳記せられあり、其北方に小臺地あり、曲堤鎭といふ、鄙に稀なる聖廟大成殿あり、孔子聞韶臺の標石存す、韶とは何んぞや、識者に敎を仰ぐに、大舜の樂なり、簫韶九成、鳳凰來儀、韶濩の舞、今傳ふるなし知る能はずと、沒法子、禹城西南方、高唐縣南茌平縣界に位置する、魯連村一名魯晉店、北地戰國齊の高士、魯仲連の居所として有名なり、孔子時代には、黃河此邊を東北流せしと見え、父老の口碑に、孔子齊より趙に適かんとし、河に臨み、轅を回せしは、茌平博平縣境なりといふ、茌平東北に、馮官屯と稱する大園子あり、淸末長髮賊第二軍割據す、官軍之を包圍し、運河の水を引て淹沒し之を剿滅せしめたりと傳ふ、古來水攻法は、攻擊軍に利用せられしは、山西の晉陽城に沈竈蛙を産せしも民叛せずとか、我高松城水攻とか、前例あるも、這般の支那軍逃亡兵が、北堤を破壞して、皇軍の南進を阻止せんが爲に、不辜の農民の收穫期に於ける、耕田を水沒せしむるが如き、慘虐無道、鬼畜の行爲は、天人許すべからざる惡策なり、由來此地方より東北方、武定現惠民一帶に亘る、河流は殆んど規定したるが如く、西南より東北に向ひ、堤塘は北岸にのみ存して、南岸は斷續の沙阜ありて、地形的一特色を呈しあり、思ふに何れも舊河の故道なるべし、古史に示されたる九河は、山東省北部、河北省南部の平野を蛇行しつゝありたるが如し、其名は徒駭、太史、馬頰、覆鬴、胡蘇、簡絜、鉤盤、鬲津、現在にても、徒駭馬頰、鉤盤、鬲津の稱呼は依然保有しつゝあるも、地方人は土河或は沙河寺と呼做して、此る古名は、村夫子先生に敎を乞うて始めて、是れが即ち夫れかと、知る位なるも、又玆に疑問なるは、禹貢錐指、水經註、讀史方輿紀要、天下郡國利病書等、悉く研究對照せば、村夫子の言とも一致せず、要するに主幹線たる、黃河の大移動に因り、弱流は大勢に伴ひて、隨時變遷せるを以て、其年其時に於て之を認むるより、外に方法なかるべし、所詮は姿、更れど「名こそ流れて尙聞えけり」として研究を打切り、現在は此の通りなりとするを、寧ろ適當と考ふ、却說茌平西南方に涌爾東昌現名聊城といふ大城あり元、明、淸初の大運河に臨み頗る繁盛の地方的、大市街なりしも、淸末に至り運河、淤塞し加之津浦鐵道開通以來、交通不便となり、今は寂寥の狀態なり、楊氏海源閣藏書數十萬卷、天下周知の圖書館ありしも、今は散佚せりといふ其南に壽張縣あり、唐高宗帝泰山に封禪し還幸の途、其地張公藝の宅に枉駕せられ、九世同居の大家族、團欒の本末を下問せらる、家長忍字百箇を書して奉答す、帝之を嘉し縑帛を賜ふと傳ふ、今尙張性の裔と誇稱する者多し（一二ノ一〇ノ二五）

## 支那軍の非人道的　國際法違反行爲
### ＝この數々の事實を見よ＝

【井陘廿六日發國通】娘子關攻擊に際して支那軍の非人道的行爲國際法違反行爲は續々暴露されわが軍當局を憤慨させてゐる、殊にダムダム彈使用の如きは全く非人道的行爲であるにもかゝはらず廿一日井陘縣內に〇〇部隊主力が入城の際ダムダム彈數百發が遺棄されてゐるのを發見押收した、また去る十九日午前二時頃には王母林に設けられたわが野戰病院を襲擊し、看護兵のほか戰傷者ばかりしかゐないことを認めながらも亂射をあびせた、これがため身動きも出來なかつた戰傷者中數名は遂に死亡するに至つた、また廿日井陘縣附近においてわが兵が軍馬に水を飲ましてゐたところ數時間苦しんだので取調べると飲料水中に毒藥を投入してゐることが判明したそのほか十二日獲鹿縣において、また廿一日舊關附近において共產宣傳ビラ多數が撒布されてゐるのを發見、共產黨の赤化工作が意外に廣く傳播してゐることが明瞭になつた

## 法衣の勇士
### 天津で座談會

【天津廿五日發國通】故高田中佐以下の英靈は、廿七日塘沽出帆の商船長城丸で無言の凱旋の途に就くが、これに隨行するため各前線から天津に歸つて來た從軍僧達は廿五日午後金剛寺の本部に集り從軍感想座談會を開いたが、このうちには去る九月十九日固安で思ひがけなくも白骨と化した義弟にめぐりあつたと言ふ哀話の主熊本縣人吉町昧岡良戒師が悲しみの義弟谷木上等兵の遺骨を抱いて一旦歸國する姿もあり、廣島縣二十日市町の極樂寺住職佐和隆惠師、奈良縣眞貴山王藏院住職野澤密全師等何れも京漢、津浦兩線第一線に從軍した人ばかり

A僧　大慈大悲の佛典に映じた戰爭とは內地の人々は景氣のいゝ新聞記事ばかり見て、まるで豚か羊でも追ふやうにわけなく皇軍が進んでゐるやうに思ふのぢやないかと思ふが、却々どうして皇軍將士の辛勞には伏して拜みたくなるやうです、後から後から兵器、糧食を運ぶ兵站部の苦勞を見てゐると馬の手綱を取つて步きながら眠つてゐる兵士の顏が佛樣のやうに見えて來ますね

B僧　馬といへば軍馬は實に可愛想だ、將兵は聖戰に對して意思があるけれども何知らぬ馬がバタ〳〵と行くのを見ると私は淚が出た

C僧　それより可愛想なのは支那兵ですよ、日本兵は未だ火葬して貰へば死體も收容して貰へるが、あの石塊のやうに投げつけられて顧られない支那兵には本當に同情致します私は出會ふものには懇ろに會向をしますよあれも人の子ですものね

D僧　新樂の驛ですが彼處で出會ひますと「敵は潰滅したといふがどうかね、まだ少しは殘して呉れたらうか」といふので「あゝ、タンとは居ないが二、三十萬は殘してある筈ですよ」といふと「やれ有難や、殘してありますかね」といふ、これでこそ破邪顯正の皇軍が强い筈です

と話は夕刻に及んでもなかなか盡きなかつた

## 支那軍山西で
### また毒瓦斯彈使用

【天津廿六日發國通】今や斷末魔にあへぐ支那軍は上海戰線において毒瓦斯彈、ダムダム彈を使用する不法行爲を敢行して、各國の顰蹙を買つてゐるが、北支における最後の防禦地點となつた山西省の戰線において又復毒瓦斯彈を使用するの暴虐さを敢へてした山西の死命を制する一戰として去る十三日以來の壯烈さは旅順の二〇三高地攻略戰を凌ぐ大激戰と肉彈戰を繰り返してゐるが、わが勇猛無比なる山西作戰軍將兵の夜を日につぐ不眠不休の猛擊は難攻を誇る敵の高地を次々と占領强壓し、敗色の見えた敵はわが猛攻に堪へかね、窮餘つひに毒ガス彈による逆襲を企て廿五日高溜下冷の拂曉を利用して忻口鎭西北方高地よりガス彈を發射し來つた、毒ガス彈は迫擊砲や砲彈の中に仕込まれたホスゲン窒息性ガスでわが陣地を濛々と襲つて來るが風は南西に流れてゐた爲めわが部隊の損傷は殆どなく直ちに防毒の處置をなしてこれに應戰、遂に敵を沈默せしめたが如何なる不法行爲も敢てする共產化したこれ等支那軍にわが軍の將兵は極度に憤激し敵を潰滅せずんば止まぬ意氣に燃えてゐる

## 國際汽船の　歐米航路線
### 商船配下に運航

【東京國通】國際汽船が大阪商船の支配下に服して以來國際對郵船の從來の盟友的關係が如何に發展するかは斯界の注目するところであつたが國際はいよ〳〵極東ニューヨーク航路の郵船委託を解約し且つ同樣航路委託の北歐航路船の東廻り（パナマ經由）缺航により郵船との舊來の關係を清算し名實ともに商船の別働隊としての經營方針を明確にした、兩航路は來年二月より開始の筈である

## 某國今度は　青島に武器陸揚
### 重なる不信行爲に我軍憤激

【軍艦〇〇廿六日發國通】支那事變勃發以來公然と支那に援助を與へ香港を經て武器その他の軍需品を供給しつゝある某國は、更に北支唯一のオープン・ポートたる青島から物資供給をなしてゐる模樣で、某國旗を揭げた汽船が盛んに出入し、又第〇艦隊の封鎖區域たる〇〇海に游弋する某國軍艦はます〳〵露骨な態度を示し、わが將士の憤激をかつてゐる、なほ情報によれば青島より海州に至る約百五十哩の間に坦々たる自動車路が建設され夜間トラックにて青島に陸揚げした物資を運搬して海州より開封、西安に輸送するものゝ如く夜間隴海線上を西に走る貨物列車は多數に上り又青島より海州に向け無數の戎克が夜陰に乘じ盛んに物資を輸送しつゝある

## 鮮銀大連支店
### 青島引揚邦人に融資

【東京國通】青島在留邦人は過般全部引揚げを終り、朝鮮銀行支店も大連支店に引揚げたが、引揚げ在留邦人中には金融難に陷つてゐるものが多いので、鮮銀ではこれに對し青島における債權を擔保に資金を融通することゝなり、その事務を大連支店で執り行ふことゝなつた、融通金額は總額約二十萬圓の見込みである

## プレトリアに　公使館開設

【東京國通】かねて政府においては帝國と南阿聯邦との間に現存する友好關係の維持强化を圖るため南阿聯邦に帝國公使館設置の希望を有してゐたが、過般來南阿政府との間に右設置に關する交涉を進めてゐたところ先方の同意を得たので、いよ〳〵本月二十五日より右帝國公使館を南阿プレトリアに開館することゝなつた、なほ政府では右公使任命までには相當の時日を要するので現ケープタウン駐在領事太田知庸氏を廿五日附をもつて左の如く公使館一等書記官に任命發令、專任公使をみるまで代理公使として兼務せしめることゝなつた

任公使館一等書記官　南阿聯邦在勤を命ず　領事　太田知庸

## 閣議決定人事

廿五日の定例閣議において左の人事が決定した

[illegible]

## 松岡副局長赴任

錦州郵政管理局副局長[illegible]現地に於て[illegible]舉行し業務[illegible]なつたので[illegible]任副局長松[illegible]務處長、石[illegible]十六日午後[illegible]あ」で驛頭[illegible]本同副局長[illegible]者知人の見送りを受けて出發した



## 商況欄

株式相場　[illegible]

新京取引市況　[illegible]

手形交換高　[illegible]

# 冬近き朔北宣化に 國軍の徳を讃える地方民 邊境の治安今や全し（下）

記者はこゝから引返へして縣政府辦公處を訪れた、辦公處には折よく闔縣長、日本人顧問白石司君以下の諸氏が居合せた、記者は闔縣長ならびに白石顧問より縣治安維持委員會設立當初より縣政府成立に至るまでの經緯を詳細聽くことを得たが、それを紹介する前にまづ宣化縣の案內記を摘記しよう

△形勢　本縣は察北に位し京綏鐵路東西に斜貫するあり本省交通文化の中心地にして洵に西北邊防の要地なり面積一萬二千八百方支里、戶口四萬一千餘戶、人口廿二萬一千餘人

△氣候　大陸性氣候に屬し變化常なく春初時に暴風起つて砂土飛揚す、夏晨は溫度比較的低く、頗る清爽を覺ゆ、晝間は氣溫高く乾熱異常、時に驟雨至り各種の穀類始めて能く播種することを得

△物產　縣城及び鷄鳴驛は品質極めて佳良なる葡萄を產しその名遠く宇內に高く、鷄鳴堡一帶には果樹を產し化稍營區には亞麻を產す、又深井區一帶には燕麥を產し近來沙嶺區の玉蜀黍の產量は甚だ豐富なり、その外高粱、馬鈴薯等は均しく本縣物產の大宗なり

この案內記には日本人の常識を以てしたら忘れて落したのではないかと疑はれる位肝心の鑛物のことが書いてない、天然の豐富なる資源を埋藏しながらこれを利用する途を有しない彼等にとつては全く寶の持ち腐れ、あつても無きが如きものと見える

□

八月廿八日軒並に日章旗を掲げて中には氣が利きすぎて日の丸を二つ並べた日章旗を出した家もあつたそうである、全市擧げて歡迎裡に皇軍は堂々この町に入城した、市民は皇軍に對し物資供給に便宜を與へるため直に「救濟會」と稱する團體を作つた、これがため皇軍は物資購入に如何ばかり便宜を與へられたか知れないといふ、この「救濟會」は間もなく「民商聯合會」と改稱したが要するに皇軍を歡迎し皇軍の物資購入に便宜を與へるための自發的好意的團體であつて何等政治的臭味を有してゐない

□

以てこの縣城內の市民が如何に皇軍に信賴をよせ日本の使命を了解し、皇軍と協力して治安維持、和平確立に邁進しようと願つてゐたかゞ知れる

その後十月四日に至り察南自治政府が生まれ、その意義方針を闡明する處あり省下十縣に對し縣代表委員選出を要求した、これに對し宣化縣では直に代表員七名を選出するとともに左記の如き「民衆の南京政府よりの離脱宣言」を發表、政府の招請に基き現縣長闔補泉氏以下の委員を張家口に遣つて左の如き「民衆の要求」を開陳せしめた

一、察哈爾省宣化縣民衆の南京政府離脱宣言

南京政府の暴政にわれ等省民は水火の禍を受け苦痛言語に絶せり、今回幸ひに天惠を享けて友軍の來臨を得民衆蘇生の思ひあり、我等はこゝに南京政府を離脱し友邦の愛護、扶助を受けんとす

大日本帝國軍隊の向ふ所光明輝き、東亞復興、世界の平和を促進す、今や察哈爾省は完全に土地、政權とも民衆の手に歸し、南京政府の羈絆を離脱せり

察哈爾省民衆は本縣自治政府の促成に努力し以て民衆の痛苦を解除し、民意の表現に努力せんとす

わが宣化民衆よ、察南各縣に率先し猛省一番、協力邁進せられんことを

大日本帝國特務機關長　臺鑒

察哈爾省治安維持會　宣化民衆各界代表

二、察哈爾省宣化民衆の請求

1 南京政府の暴軍退去によりわが察哈爾省民今や光明を望む、こゝにわれ等民衆は各界より人材をあつめて自治政府を樹立せり、冀くば大日本帝國のよき指導あらんことを

2 南京政府は農商の膏血をしぼり、苛斂誅求至らざるなし

察南自治政府は從來の惡税を排除し、農商を復興し、その繁榮を期せん

3 本自治政府は文教の確立を圖り各縣學校を速かに復活、開設しもつて南京積年にわたる謬れる教育思想を是正し、民衆の本自治政府に對する正しき認識を庶幾す

右二宣言の中二の「民衆の要求」なるものを要約すれば第一項は民衆の意のある處を解せる練達なる日本人政治指導者を要望するの意味であらう

第二項は捐税の輕きを率直に要望せるものである、又第三項は理想的なる教育制度および施設の確立を要望せるもので、他縣に比してインテリの多いこの縣の狀態と照し合せると誠に面白い民衆の僞らざる要求であることが知れる

□

かくて闔委員長以下の努力により縣治安維持委員會の仕事は着々進捗し、同十八日他縣に先立つて縣政府が設立され闔委員長は推されて縣長に就任、その他の各委員もまた夫々要職に就いた、縣政府の仕事と比例して縣の治安も日滿軍の活躍と相俟つて着々安定し、避難逃亡せるものも逐次歸宅し業に就き、今や縣下の治安は全く舊に復し廿二萬の民衆は悉く安居樂業治安確立の一日も速かならんことを祈つてゐるのである

宣化縣は他縣に比し文化の程度頗る高く、舊政權に對する批判限においても極めて鋭きものを有してゐる、從つて彼等の行くべき途に對しても明確なる認識を把握してゐる、闔縣長もこの點に言及

われ等は遂に幸福の鍵を把握しました

といふ意味のことを洩し六十に近き年輩にも拘らず若々しい光に燃えた眼を輝かせてゐた

記者はかくて前後二時間餘にわたる會見を終り諸氏の健鬪を祈つて暇乞した

# 濱江省安達縣に 興亞機械農場を開設 縣管理地の一部を利用して

濱江省安達縣では地主不在の縣管理地の一部を利用して機械による荒地開發、村共同財產の造成、日本移民の經營形態等の諸問題研究のため今春來大平山保（安達站西南方七十滿里）においてトラクターその他の機械農具をもつて約七百七十晌を、一部を縣の直營、一部を秋林洋行に請負はせて開墾の上黍子を播種、目下脫穀中であるが今後の經營につき略々見透しを得たので明年度より右開墾地を大平山保の共同財產とし同保をして之が開墾經營の一切をなさしめることゝなり、廿四日午後一時より結城濱江省次長、張實業廳長、海老澤安達縣參事官及び隣接縣參事官その他關係者保甲代表者多數列席して同農場開設式を盛大に擧行、安達縣興亞機械農場と命名したが明年度は農場長鈴木滿洲雄氏指導の下にさらに一千二百晌まで開墾擴張機械農業、在來農法を併用するほか牧畜を開始、一方農民道場を併設して保甲中堅人物の養成に當るなど各方面より經營研究することになつてをり、これが成果如何は農村經營上注視せられるに至つた

## 奉天の二圖書館を合併し 市立圖書館として誕生

奉天市公署では一般市民の自由に利用し得る文化施設としてかねてより市立圖書館の成立を考慮中のところ今回奉天省より大東關省立圖書館を讓り受けることに略々交渉が纏つたので近く附屬地行政權移讓と共に市に移管され八幡町圖書館と合併し正式に市立圖書館として一般に開放することゝなつた

## 哈市公署の改革 十二月實施か

特別市より普通市になり哈爾濱市公署の全面的機構改革に關しては大迫新副市長の着任後愼重立案中のところ、この程現地における最後的成案の作成を終り中央政府に提出、目下審議中であると傳へられてゐるが、右案の大綱は確聞するところによれば問題の交通局は現在のまゝ存置し都市建設局はこれを排して工務處に包括するとゝもに、行政處を民生處と改稱、衛生科の衛生處昇格は豫算關係その他の事情により一時保留に決定せる模樣で十二月一日附をもつて中央より正式發表の運びになるものと見られてゐる

## 鮮內出產數

【京城支局】總督府調査による昨十一年中の鮮內出產總數は六十三萬五千四百八十八人で內、死產は四千九百八十八人であつて內地人、一萬四千五百六十四人、朝鮮人六十一萬五千三百八十一人、外國人五百四十五人、即ち一日平均千七百三十七人となつてゐる

# 國民精神總動員下の 美はしき銃後少女の篤行 奉天でちかく表彰

國民精神總動員下の麗しき美談二つ……奉天浪速高女五年生篠田昌子（一八）木谷妙子（一八）町田璋子（一八）の三孃は忠士英靈に對する感謝と報恩の誠心をもつて昨年四月より今日まで每日曜祭日缺さず早朝より忠靈塔に參拜甲斐々々しく境內の清掃奉仕を勵行、又千代田小學校六年生荒尾嘉家（一三）篠田靜子（一二）江口ゑミ子（一二）の三孃は今夏八月以來今日に至るまで每朝缺さず忠靈塔に參拜、生花、菓子を持參しては靈前に供へ、忠勇無比護國の鬼と化した幾多勇士の靈を慰めてゐるといふ奇特な行爲と赤誠が今回圖らずも同塔守衛田中鶴次郎氏によつて齎され各方面に非常な感激を與へてゐる、奉天忠靈顯彰會では少年少女が自ら愛國精神の昂揚と忠靈愛護の赤誠に感激、近く學校當局へ報告すると共に表彰を行ふことゝなつた

## 吉林省の 奥地慰問班出發

吉林省下邊僻の地にある住民で通路改修その他の公役に從事せる滿人部落の慰問および宣撫工作に時局認識を與ふるため、省公署奥地慰問班の派遣は先般來準備を整へつゝあ

## 鮮米運賃の引上げ

【京城支局】鮮米輸送協會では船舶の拂底、傭船界極度の硬化等から十一月上旬鮮米運賃の中間引上げを行ふことになり既に各船會社の意向も一致した模樣であるが、今回は頗る强硬なる態度にあるため阪神、仁川間基本運賃現行九十五圓は少くとも百四十圓前後に引上げを要求する模樣である、此の大巾引上げに對し荷主側が如何なる態度で臨むか何れにせよ相當紛糾と曲折不可避と見られるに至つた

## 讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

### 地方官吏の放恣

支那事變勃發以來日本國民は內閣諭告に基き國民精神總動員のもとに非常時克服に邁進をつゞけつゝあり、我が滿洲國に於ても政府は佈告を發して各の嚮ふところを明らかにしたが更にその趣旨を徹底させるため九月四日より二日間に亘り國務院に全國省次長を集めて次長會議を開き席上國務總理は畏くも皇帝陛下の御親電を引用してその根本大義を體得し日滿一德一心の眞髓を發揚し益々治安の確保民心の安定を圖り右信念の扶植透徹に萬全の努力を傾倒し以て人民指導の大任を擧さんことを切望すといふ意味の訓示をなし總務長官又各位は宜しく聖恩を奉體し政府の方針に準據して部下官吏の統率によろしきを期し目下の天災事變による一切の艱難を排し上下一致義勇奉公の範を示すと共に國民に對し政府の所信を明かにし以て全國民協力一致の實を擧げんことを望むと訓示されたことを記憶してゐる、我々滿洲國政府官吏の末席をけがす者と雖も祖國日本の危機を思ふとき何ぞ晏如たるを得ん政府佈告の趣旨を服膺して時艱克服に微力を致せる時其身省政樞要の椅子を占める○長は中央との連絡を口實に月半ば以上の出京は止むを得ずとして聞くところに依れば日本領事館附近の滿洲人旅館に蓄へる妾のもとに入り浸れりと云ふ、我々はそのことの虛報なるを希ふものであるがかゝる噂を耳にするだに不快の極みである、敢へて總務長官に問ふ政府告諭は下級官吏のみ遵奉すべきものなりや（牡丹江福島兵士）

## 十月中旬 哈爾濱特產市況

十月中旬哈爾濱特產市況左の如し

△普通大豆　前旬末環境不味に第二次收穫豫想減收發表も效かず鈍狀をたどれるが本旬に入り受渡期日を目前にして天候惡化出廻り杜絶せるため狼狽買戾に十月限は五圓飛臺より一氣に高値六〇五錢と踏上を演じ跡一時は五七五錢と小康を示せるも引續き頭上不安定に仕手關係から六〇〇錢を堅持し十二月限もかゝる情勢乃至歐洲成約による大連高を移して四四九錢と寄付き五十錢臺攝强保合に推移せり而して問題の十月限は十四日無事納會新甫一月限は同日四六二錢と同鞘に發會、氣象經過依然不佳、降雪雨に水豆懸念さへ起り期近高につれ十五日高値四七四と鞔り商狀を呈せるも歐洲市場見送り實勢伴はず十八日天氣恢復模樣となるや氣配軟化し嫌氣投物續出に低落を來たし廿日實需筋の買出動を眺めながら安値四三三錢と下押し四四一錢を大引として軟調裡に越旬せり

△小麥　前旬末昂騰の後を受けて十一日市況は降雨による出廻阻害と製品高を入れて續騰卅錢臺乘せとなり翌十二日外麥暴露と天氣快晴と下放したるも押目買人氣に寄りはな安値八圓十五錢に反撥その後天候逆轉するや實需筋買募風情を眺め氣配硬化十四日北支進出乃至外麥輸入禁止氣構に日滿ブロック內供給不足觀濃厚の折柄日本高を報じ人氣いよいよ沸騰、新甫一月限は六錢方上鞘の八圓五十二錢と發會硬派の理想値五十錢を突破し高値八圓五十五錢を突破高値八圓五十五錢付け旬央は五十錢攝み保合商狀を呈せり しかして十八日に至り頭上安定模樣を示し一方日本市場は依然强調ながら麥粉賣行一服頭打と大豆軟調に氣配呆りとなり廿日安値八圓十六錢と低落八圓廿三錢を大引として鈍狀裡に越旬せり

△豆粕　旬初十一日市況は十一月限一四七錢と寄付きその後大豆高に不引合となり閑散に推移せるが十八日に至り大豆崩落、先安觀濃厚と日本高乃至日滿貿易統制撤廢氣構へに輸出筋買氣旺盛、十月限一五四錢十二月限一五一錢をもつて大量成約を見、現物市場においても特殊向買物ありて一六五錢と高値を示現し、跡大豆續安につれ油坊賣急ぎ氣配軟化し、廿日現物一五三錢、十一月限一五〇錢、十二月限一四十錢五〇を大引として活潑裡に越旬せり

△出來高

| | 大豆 | 小麥 | 豆粕 |
|---|---|---|---|
| 十月限 | 一五七 | 一三三 | [illegible] |
| 十一月限 | 一、六〇 | 四五七 | 二[illegible] |
| 十二月限 | 三、三三六 | 一、三六三 | 八六 |
| 一月限 | 一、〇三三 | 五〇四 | 三三 |
| 合計 | 五、〇三五 | 二、三七六 | 一三七 |
| 現物 | | | 三三 |

## 哈爾濱の 農機具實演展

北滿今後の進展につれ農機具は益々重大なるとゝもにその需要は加速度的に增大するものとみられ、これが研究は各方面に進められてゐるが、濱江省實業廳、哈鐵產業處、滿洲農業團體中央會では右對策の一助に資する爲共同主催にて優良農機具實演展覽會を開催することゝなり、關係各方面協力の下に廿五日午前九時より午後四時まで當地軍官街消防隊前にて實施した、會場に出展せる農機具は種類二百四十、點數三百七十、出品商店又在哈農機具商はもとより日滿各地廿二商店に及ぶ盛大さであつたが、廿六日も同機關催の上更に午後六時半より鐵路倶樂部に在哈農業機關關係者並びに天理農村、滿蒙開拓訓練所、鐵路自警村代表同愛路村長等實際農機具使用者の外哈市各縣隣接參事官產業指導官等百餘名參集一大農機具座談會を開催する

## 朝鮮各學校の 就職率良好

（京城支局）總督府の調査による京城大學を始め各專門學校本年三月卒業生の九月末現在就職率は城大は卒業生百五十一名中官廳十七名、銀行、會社二十三名教育二十三名上級學校及び母校に止まつてゐる者十七名その他就職者五十八名計百三十八名未就職者十三名で就職率は九十一パーセント、官立專門學校卒業生は三百二十六名でその內官廳就職十七名、銀行會社百二十名教員二名上級及び母校に居殘り三十四名その他就職五十三名で就職率は百パーセント、公立專門學校卒業生は百二十五名官廳就職六名銀行會社二十名、上級學校及母校居殘り四十六名その他就職七十一名で就職率は百パーセント私立專門學校卒業生は五百六十九名官廳就職者六十六名銀行會社七十一名教員四十一名上級及母校居殘り六十九名その他就職四十五名計四百九十二名未就職七十七名で就職率八十六パーセントである

# 何と耳寄な！

## 牛乳だけで心臓病が治る 簡單なカーセル療法

心臟病はいろ〱の原因から起ります。たとへば關節リヨーマチス動脈硬化、脚氣、貧血、バセドー氏病といつたやうなものであるが、この

（治療）はしたがつてまづ原因を治すことが必要です。たとへば關節リヨーマチスですが、之は若い人に多く來、初めは方々の節が痛み熱があつてこれが治つたころ心臟の瓣膜が惡くなるのですが、急性のうちに治療すると大多數は治ります。

心臟病は藥物的治療が主ですが一方食餌療法も大切です。心臟の衰弱した證據として素人診斷でも分るのは呼吸困難で、長い途や山登りをするといき切れがする。この場合普通の人では休息に移つてから五分十分で呼吸困難はなほりますが心臟病のあるものはなか〱なほらない。

（激しい）ものは靜かにしてゐてもいき切れがします。つぎは足などにむくみが出る寢てゐる人は顏や身體の兩側に出て來ます。かういふ場合はじめて治療が必要となるわけで、さういふ人の食餌療法としては食量を減ずることが必要です。これは心臟の負擔を輕くするためでカーセル法といふのが一般に行はれてゐます。この法は一日八百グラムの牛乳を八回に分けてやるほか食べものは全く與へないといふ方法で、たいていこのやり方を四日―五日つゞけてやると効を奏します。特にむくみのあるものはこれによつて

（水分）と食鹽が平素に比較して制限されるので、二日―三日で尿量が増しむくみがとれ呼吸困難も減じ、脈も正調にかへつて來ます。しかし日本人のうちには牛乳の嫌ひなものがあるのでさういふ人に對してはカーセル法をそのまゝ用ひるわけには參りませんが、それには牛乳代用として重湯、くず湯に野菜を加へてもよいしまたジヤガイモ、果物、アスパラの先端のやはらかい部分、芽キヤベツ、トマトといつたものに一、二個の鷄卵、バナナを混用するのもよい。また牛乳は飲めても

（下痢）する人はその中に一割の石灰水を加へると多くの場合下痢しない反對に牛乳のため便秘するものは約一割―一割五分の乳糖を加へるとよい。むろん重症の場合は安靜が必要であるが恢復して來てからは呼吸困難を感ぜぬ程度の運動または運動しても十分以内ぐらゐいでいき切れが治る程度のものを常にやる必要があります。

◇料理獻立◇

**秋刀魚の包み燒**

材料（五人前）秋刀魚五尾、玉子一個、牛乳大匙五杯、卸しチーズ大匙三杯、（なければ用ひなくともよし）メリケン粉大匙五、六杯、パン粉大匙五、六杯（食パンの古いのか又は硬い部分を卸し金にかけて用ひれば尚よろしい）鹽、胡椒、バタ又は牛脂或は豚脂何れでもよい。

拵へ方　秋刀魚を脊開きにして、腹の皮を破らないやうに腸と中骨と頭とをとり、さつと水洗ひして、水氣を布巾でとり、身の方に鹽と胡椒をふりつけ、開いたまゝ身の方を中に二つ折と致します。玉子と牛乳をよく溶き混ぜておきます。そこで秋刀魚にメリケン粉をまぶしつけ、玉子、牛乳を浸しつけ、卸しチーズとパン粉を混ぜ合せたものを押しつけます。鍋にバタを少々溶かし、一旦煙の立つ位まで熟した時、調へた秋刀魚を入れ、極く火力を弱くして蓋をしたまゝ約十五間ほど蒸燒にして皿に盛り、レモン又は夏蜜柑の一切とパセリの枝をつけ合せに致します。

**ラヂオの御用は 東京無線 電(3)四九二〇五三八九番**

一〇、二五料理獻立（大連）　佐藤伯治郎・
戰局の進展に伴ひ益々銃後支援の强化を希む　奉天憲兵隊長

大連高女教諭　岩井美喜

一〇、三五家庭メモ
一〇、四〇經濟市況（大連・新京）
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）

◎晝◎

〇、〇一晝の演藝（レコード）
〇、三〇ニュース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連・新京）
二、〇〇共産黨排擊大會
三、四〇〇＝新京協和會館より中繼＝
外務局長官　大橋忠一
協和會中央本部長　田邊治通
朴錫胤外
三、〇〇經濟市況（大連・新京）＝右大會を中斷す＝

三、四〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース（東京）ニュース・氣象通報（新京）
四、四〇經濟市況（大連・新京）
五、二〇ニュース（鮮語）
ラヂオ物語（鮮語）
出征　金乙

◎夜◎

六、〇〇子供の時間（仙台）
お話　東北地方の郷土玩具　渡邊波光
六、二〇コドモの新聞（大連）
六、二五商業常識講座　新京商業學校教頭　原島省吾
七、〇〇ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇講演（東京）上海慰問視察の旅より歸りて　海軍政務次官　一宮房治郎
八、〇〇戰線見學の夕（靜岡）一、上海戰線物語　神田山陽
（東京）二、上海屋内戰　坂東簑助
（東京）三、頌敵を挫く　栗島狹衣
九、〇〇軍歌物語「第一夜」（大阪）
勇敢なる水兵　JOBK文藝課編
金平軍之助　淺野進二郎　深見泰三
合唱　大阪放送合唱團
伴奏　大阪ラヂオオーケストラ
編曲　内田元
九、二九時報・ニュース・ニュース解説（東京）
氣象通報・ニュース　告知事項・番組豫告
一〇、二〇ニュース再放送（新京）
アナウンサー　野村、宮岡、今森

**性病科 婦人科 産科 沖津醫院** 院長醫學博士 沖津五 室町二丁目 電(3)5689

# 戰線見學の夕

〔後八・〇〇〕

支那事變が起り、暴戾なる支那軍を膺懲に起つた皇軍の勇猛果敢な戰線ニュースは新聞に、ラヂオに見聞するところであるが、今晩はその戰線を見學すべく身をもつて、砲煙彈雨の下をくゞつた三人の話術家から、戰線報告をきかうとするものである。最初の神田山陽は講談界の花であり、現役兵として滿洲事變に從軍した經驗者である。坂東簑助は東寶劇團の花形、覇氣縱橫の俳優中の新時代人である。この二人は上海戰線を語り、栗島狹衣は大衆物語の創始者であり、銀幕の女王栗島すみ子の嚴父であり、北支を語ることになつてゐる。

## けふの番組

〔M・T・C・Y 新京放送局〕廿七日（水曜日）

**ラヂオ体操** 青木

◎朝◎

六、二五ニュース（東京）
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
七、二〇初等滿洲語講座（哈爾濱）
講師　秩父固太郎
七、四五朝の音樂（大連）
八、二〇氣象通報
八、四五建國體操
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座（奉天）

## 上海戰線物語

神田山陽

（靜岡より）

△…風雲急を告げる上海に無敵皇軍の戰況を視察し第一線に於ける皇軍將士の活躍振りを銃後の皆樣にお傳へし銃後の護りに完璧を期したいといふ考へから陸軍省の許可を得て上海に出發致しました。私が上海到着後直ちに感じましたことは我が皇軍がたゞ一途皇國のため第一線におられる將士も後方におられる將士も一睡の暇もなく連日連夜戰つておられる有樣を拜見し何とも御禮を申上げてよいやらわからなくたゞ涙あるのみであります。休息の暇もなく私は居留民會を訪ね開口一番うれしかつた事口惜しかつたことを質問致しましたどんな言葉が出てきたでせう。それから私は戰線に出ました。始めのうちは大砲の音、小銃彈の音などにビク〱致しましてそれがため隨分失敗致しましたが日が經つにつれ段々度胸もよくなり彈の遠近がわかるやうになりました。又前線に行く時この附近に地雷が埋めてあるかも知れないと注意され低き所！高き所・平な所！はどうもあぶないと考へながら歩き出してみると歩く所がないやうになつてしまふやうな話。

△…前線の兵隊さんから聞いた合言葉が非常に役に立つたこと又或る激戰の朝彈丸の飛びくる中に某部隊長が悠々と塹壕を見廻り深呼吸をまるで平時自宅の庭などでやられるやうな泰然とした有樣、又或る兵隊さんが肩に貫通銃創を受けながらも後送されるのを拒んで彈丸は消毒力があるから大丈夫と頑張り第一線を守つてゐる（たといふ話等私の見て參りました體驗談を時間のある限りお話致したいと思つております。（以下未着）

△新女苑（十一月號）先づ特別讀物として、林聯隊長未亡人の手記『十字架を背負ふ』がある。夫は御國の爲に戰死し、愛兒の一人は左翼の主謀者として處刑された。妻として母として誠に悲痛の心境を吐露せるもの。必讀に値する一篇。此他時局向の『支那女兵士の手記』『上海野戰病院に咲く花』大戰秘話『戰ひし女性達』等があり、尙杉山平助氏の『職業婦人論』『長谷川時雨女史に物を訊く會』は夫々興味ある讀物となつてゐる（特價五十五錢、送料三錢五厘、東京京橋、實業之日本社）

### 美容秘帖

## 肌を荒さぬ生毛の剃り方

▽…生毛が生え過ぎるとお化粧がうまくゆかないばかりでなく、此の頃のやうに眉の形がやかましく云はれるやうになりますと是非御自分で剃刀をお使ひにならねばなりません。

▽…そのためには剃刀を先づよくおとぎになる必要があります。若しお顏全部なさる時でしたら途中でいま一度おとぎになつて下さい。それからお顏をおあたりになる時は、是非お化粧を全部落してからなさることが必要です。白粉や紅が殘つてゐてはいけません。

▽…お化粧を全部落してから一度蒸しタオルを使つて皮膚を柔くしておいて、お剃りになれば理想的です。

▽…それから剃刀をお持ちになつたら、一方の手で充分皮膚を引きのばしてお剃りになること、剃刀をねかしておつかひになること、柄を眞直にお持ちになること等の御注意が肝要です。

**科外 病性 尿泌 膚皮 同仁医院** 醫學博士 三橋貞市 新京富士町二丁目 電③2606番

# カフエー・サービス座談會 ＝5＝

## 〃無理しなさんな！〃 上品な料理でも註文すると……

關口　次にカフエーとなつたら喫茶食堂と違つたサービスがいりますね　違つたと云ふことは決してエロと云ふ意味でなくそうですなつまり洗練されたサービスがほしいと思ひます　お客が望む全部とはゆかないでせうが少くともお客に不滿足を與へないことが大切です、ぢやどういふことがお客に不滿かといふと色々あるでせうが、お客さんの出鼻をくぢくことなども一例でせうね、例へば何か上品な料理でも註文すると「そんなに無理しなくともいゝのよ」なんて云ふ人があるがあんなのはどうも面白くないね

細川　無理しなくともね（笑聲）

關口　それとも一つはいつた時の印象が大切です、這入つたとたん滿人なんかのボーイが居てとてつもない大きな聲で「イラッスアイマセー」〱とやられると私の樣な心臟の小さいものは驚いてしまつてはじき出されるやうです、ボーイの「イラッスアイマセー」〱で歡迎してくれたまではよいがさて待てども待てどもテーブルに案内してくれる人は來ず何處へ座つてゐゝのか呆然とすることがありますが、入口でまご〱するなんてあまり感じのいゝものでありませんね、あんな場合番なんか持たない少女でも居て這入つたらすぐテーブルに案内でもしてくれたらと思ひます

細川　それはいゝことですね

友淸　今出鼻をくじくと云はれましたが、私もそれは痛切に考へ店の者にもよく云つて居ることですが、自分でしやべつたり唄つたりするよりもお客さんをしやべらしたり唄はしたりするやうにすることゝです、例へば唄をうたふにしても女給が一人で先に唄つてしまつてお客さんがこれより上手で次々と唄へればよいが下手な場合なぞ先に上手にやられてしまつたゝめに唄へないで仕舞ふやうな場合があるやうです、これでは女給さんが自分自身遊んで居るのでお客を遊ばせる事にはならないのでお客さんもきつと面白くなくお歸りになると思ひます、その點うまくお客さんをリードして遊ばせることが必要ですね

田口　ほんとです、時によると女給さんをリードするのに骨が折れ女給さんに氣嫌よく遊んでもらうためにこちらからサービスするやうなこともありますからね（笑聲）…續く…

**各科專門 深町醫院** 皮膚性病科 内科小兒科 産婦人科 外科 耳鼻咽喉科 レントゲン科　年中無休 夜間往診　病室改築 入院隨意　電(3)三四六二番 新京・朝日通り

**診療科目** 各科專門　婦人科△産科　内科△小兒科　皮膚科△泌尿科　外科△花柳病科

**新都病院** 院長醫學博士 饒村佑一　新京慈光路（興亞街角）　電(2)二一〇六 二二五七番

興安大路　白菊町　櫻木小学校　興亞街　外務局　慈光路　交番所　バス　新都病院

**ハルピン モデルンホテル** 電 三三八

當ホテルは市内中心地にあり當市最古最大の歷史を持つて居ます
御宿泊料　專用浴室ナキ部屋　二圓より四圓まで　專用浴室付キ部屋　五圓より八圓まで
長期滯在割引　二週間以上一割引　一ケ月以上二割引
特別長期滯在の場合は別に御相談申し上げます
ホテルには劇場、カフエーレストラン、アメリカンバー撞球場理髮部あり
從業員は日本語が解ります

**久留島齒科醫院** 齒科醫學士 久留島スガ　新京豐樂胡同二〇一（豐樂路藥局前）

**室内構内用 交換電話機 文化フォン** 新案登錄品
◎實用向輕便品 ◎各所連絡用必需品 ◎音聲明瞭 ◎取付簡易 ◎消耗費僅少 ◎官廳屆出不要 ◎價格低廉体裁優美 ◎移動自在遠距離可
BI型　SA型（流線型）
◎BI型は内容に技術的に特に改良を加へたる製品にして故障絶無の完璧を期したる優秀品であります
◎SA型（流線型）は新製品にして金屬製の堅牢優美なる体裁は近代的にも誇りとする高級品であります

**文化ベル**（特許出願中）◎固定式 ◎壁下式 ◎卓上式 ◎交流專用 ◎直流專用
弊社が製造發賣せる相互應答の出來る文化ベルは發信答信即時相通する強大なる信號器で押釦と信號器が共に同一ベークライトケース内に納めてあります から任意の場所に簡單に取付け得るのみならず價格極めて低廉な小型の便利品であります

製造元 文化工業株式會社　代理店募集　大連市山縣通一六六 東來洋行 電話㈡二八一八番

**重症用 毒掃丸**

**恐ろしい梅毒**
この病氣ばかりは放つて置くと益々病氣は内攻するばかりですから徹底的に癒さないと其害を子々孫々までも及ぼします　又局部が癒つたからもう是で良いだろうと思ふと大變な間違で病氣はどん〱内攻し恐ろしい骨がらみや腦梅毒になる憂ひがありますから御注意下さい　重症用毒掃丸は毛細管や血管壁へ硬結部を作つて籠居して居る梅毒菌をも化吸收して毒を下すので益々其効果を擧げます

代價（重症用）二圓・三圓・五圓　十圓・廿圓・卅圓
普通用の毒掃丸　五十錢・一圓・二圓　三圓・五圓・十圓
全國有名藥局にあり　本舖 山崎帝國堂 東京・神田

**梅毒膺懲の適藥**

**權威の婦人藥 しめし度いお奨め 中將湯** CHUJOTO

**秋の動員 女性健康**

天高く馬肥ゆる好機を利用して、婦人疾患に根本的治療を加へる時です。

先づこれには、朝晩中將湯を召上る事が一番効果的です。その和漢良藥の綜合的藥力は、全身の血行を旺んにし、ホルモン分泌及び各内臟器官に力を與へて、全身的抗病力を强めますから、體の方々へ故障を起す婦人病も、病原的に輕快されて、溌剌たる健康と美を攫み得るのです。

左の症狀の方々に
のぼせ頭痛のする方　腰や足の冷えこむ方　息切れ目まひする方　月經不順下腹痛む方　神經衰弱ヒステリー　子宮病やこしけの方　肩こりやシビレの方　産前産後の健康保持及び男女の感冒等に

定價　試用分 ￥.20　3日分 ￥.50　7日分 ￥1.00　15日分 ￥2.00　23日分 ￥3.00　40日分 ￥5.00　85日分 ￥10.00

本舖 株式會社 津村順天堂　本店 東京市日本橋區通三丁目　支店 大阪市南區

久長運武新　銃後の護りは健康

12-90

# 文學隨想

大内隆雄

モンテーニュの『隨想錄』を讀むと「私の描くのは自己である。……私自身が私の書物の材料である。」といふ言葉がある。ゲエテも「體驗に賴ることが私にとつてすべてであつた。風の中から發明することは私のことではなかつた」と書いてゐるといふ。

作家にとつての體驗とは、どのやうなものであるのか？

眞の作家的體驗は、作家の個人的事實に對する經驗と、歴史・社會・時代に對する洞察との二つならぬ融合である。眞の體驗は經驗と洞察、感覺と叡智、直觀と思想との融和であると言はれる。

「體驗」をこのやうに見て來れば、いゆる私小說と本格小說との區別の如き、極めて便宜主義的なやり方によるものでしかないことが判る。

ところで歴史の發展は必然性を持つてゐる。それは人間の自由な實踐を契機とする必然性である。このことを洞察し得ない作家の場合に、作品の貧弱が眼につかざるを得まい。ここで私はエンゲルスがバルザックの著作の中に「當時のすべての專門的な歴史家經濟學者、統計學者の書いたものを全部ひとくるめにして持つて來ても及ばないほど多くのものを讀み取つた」と書いてゐることを想起するのである。

體驗といふも、生の日常性の世界に埋沒した凡庸な體驗でなしに、廣く思想を科學を歴史を肉化した强力な體驗をと望まざるを得ないわけである。がかる體驗の上にこそ逞ましい强大な世界觀を持つ强力な文學が創造されるであらうから。（一〇、二二）

# 内蒙軍從軍記（二）

旗下營子にて　長山一

卓資山まで、汽車がとまつた、さあこれから行軍だ、何か乘物を搜さなくてはならない內蒙軍司令部で貰つて來た蒙古語で書いた前線行の證明書が唯一の手賴りだ。

驛に駐屯してゐる日本の兵隊さんに內蒙軍の兵站部を訊くとすぐ所在が解つた。

そこへ行つて默つて證明書を差出した、少佐級と思はれる將校が出て來て滿語で「一緒に來い」といふので、ついて行くと建物の裏へ案內して行つた。

食糧を滿載したトラックがエンヂンをかけてゐた、これから前線に出動するところなのだ、「これに乘つて行け」といふ。

トラックは三、四人づゝ蒙古警備兵が乘つて出發した、何處まで行くかは知らないが前線に向ふことには間違ひがない、降りろといふところまで行かうと度胸を据ゑる。

一日に三十里、四十里のトラック行にも馴れた記者は毛布にくるまつたまゝ振り落されないやうに動搖する車の上で荷物の間に挾つてゐた、勿論無言の行だ、話相手もない蒙兵の一人がまだ生れて臍の切れないやうな仔羊を抱いて玩具にしてゐる、仔羊は彼のペットなのだらう、親の乳が戀しいのかマア、マアと可愛いゝなき聲を立てる、兵士達はそのたびにクスクスと笑つた

陽が暮れかけたがトラックは止まらなかつた仔羊は一時きついなき聲を立て續けてゐたがやがてあきらめたやうに兵士のあぐらの中で眠つてしまつた、午後九時頃になつて漸く一つの部落に着く、三道營子だつた、此處で陽の暮れだ、ムングルの部隊があちこちに屯營してゐる。

明日は第一線なのであらうか記者は民家の穀物倉の中に寢場所をさがし、干パンで飢をしのぎながら朝を待つた。

蒙古犬がさかんに夜を吠えたてゝゐた。

×

ぞく〳〵身にしみる寒氣で眼がさめた。

朝の空が雲の切れ間から蒼い燐光を投げてゐた、昨日一緒に來た蒙古兵が焚火をとり圍んであたつてゐる。

近づいて行くと向ふから笑顏で挨拶した、仔羊はとみると例の兵士の膝の間で丸くなつてゐる、兵士の一人が雞を三羽下げて來てしきりに羽をむしりはじめる、片つ方では饅頭を燒き出した、彼等の朝の食事がはじまるのを默つてみてゐると蒙古兵の一人がヂリヂリと火に焙つて脂のにじんだ雞の太腿のところを肢のついたまゝ食べろと記者の鼻先に突き出した、ちよつと面喰つたが有難く頂戴する岩鹽で味をつけた雞の丸燒は原始的な味覺で記者の胃の腑にすべり落ちた。

屯營部がぞく〳〵この部落を出發した、食事がすむと記者達のトラックもまた昨日のやうに走り出した。

丘陵を越え、溪谷を渡り、草原を突つきりトラックは刻々敵地に近づいて行つた。

荷物を背にした駱駝の群を幾つも追ひ越した丘陵でも、溪谷でも、草原でもムングルの精鋭は赤地に白圓の旗を靡して西へ〳〵と向つてゐる。

それは全く白熱した民族の意志の動力で大地を耐つて行く偉大なベルトのやうに思へた宿年の敵を今こそ彼等の祖國から追放すべく熾烈に燃えたぎる民族の動脈を記者はひしひしと胸に感じたのである。（未完）

# 文學親話會（五）

文藝親話會第四回

赤川　それから機關の問題ですが、杉村さん政府に置くか民間に置いて政府が監督をするか

杉村　吉野さんの云はれたやうに滿洲にはたくさん雜誌があります、その上に新しくつくるのはよくない、その雜誌を補助するか、または優れた作品に賞を出すとかする方がいゝ、期刊の必要はないでせう

坪井　さうぢやない機關です

長谷川　政府がやると型にはまつて困る、それで現在では名稱は問はぬが補助機關を設け、滿日文化協會でもいゝ、人の心は不思議で政府がやると、お役所式で時に文學は自由なものだから補助、指導は民生部でやつて他に法人で、社團なり財團なり堅苦しくないものを作つてやつてもらひたいものです

杉村　將來かういふ所で協和會や弘報處などの人や吉野さん方等に出ていたゞいて將來の話を決めてゆくのがいゝのぢやないでせうか、地位や年とつてゐるからといふことになると困るからとかくきまつたものを作るとさういふことになります

赤川　組織の問題になると固定してしまひます、で文教部の時でも文教部でやると良くても、政府がやるのにこの禮式ぢや困るからといつて落選にしたりするといつたことになります、それでスタート組織が大切で政府でやると箇條書にしてしまふし、さういつた過つた方向に行かないやうにしなくちや

坪井　事務官なんて何も分らない人ですし

杉村　映畫協會とか色々あるから、さういつた人に入つてもらつてやつてゆきます

板垣　文化行政は政府では出來ません、それで民間で作られて、今の點を考慮して自由な行動をさします、唯ポイントだけ握つてゆきます

杉村　あまり政府と遠いといけません、經費のこともありますから

板垣　協和會でも文化運動にタッチしてゆきます

長谷川（弘報處）　建國大學にはどんな目的がありますか

杉村　國家に適する中堅官吏の養成を目標としてゐると思ひます、大同學院に近い精神教育を施すのです

長谷川　王道學會でも精神教育をやつてゐますね

杉村　それは精神教育の一部門と見るべきで、その精神が必ずしも一番滿洲國に適したといふのではない、即ち全部ではないのです、五六年すると變つてくるかしれないけれど

奥村　大體經政が主になつてゐるやうですね

長谷川　この問題は實行機關で建國大學が出來ても直接關係はありません

板垣　將來綜合大學にして建國大學文學部が出來れば、意味をもつものですがね

長谷川　それや大きな役割をするでせう、文學研究には

吉野　屋上屋を重ねるやうなことをしないで一切を統一してゆきたい、松岡さんの滿日文化協會等が（續く）

## 青き信號

遠藤美津男

颯と頰を突く
吹雪はげしい夜の街を
靴先に眼を落し　見詰め
懸命に急いでた。
街の角
雨脚切りむすび
ネーヴイ・ブルーの靴下を見た鋭き視線
その足に素速く取り縋り
肢體を驅け昇つたところ
眸映り　瞳潤み　小さき手
この時
ふとしたきつかけからだつたが、忘れかけてゐた二年前の娘の
傷手を再び新しく持出した。
奔馬は悶え
手綱締直し
押へ　耐へて起き上り
次の角に出た
その時シグナルは

## 農安往復

福島村路

牛に乘る男ありけり草紅葉
土墳あり草紅葉せりところどころ
すがれゆく草涯しなき汽車に倦む
草海の起き伏すところ渡鳥
塔一つまんなかに秋の日の暮るる
枯蘆に鴨來てベスト稍下火
旅帳に秋の句多し柳散る

## 書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△新京（十一月號）稻垣征夫「滿洲移民と一般產業との關聯性」龜谷利一「滿洲映畫の將來」木崎龍「映畫批評覺書」奥一「マルーシヤといふ女」波多徹「情夫」松田武史「興安嶺にゐた女」等が主要內容である（新京祝町二丁目四、新京社、四十錢）

△HOW TO SEE PEIPING　これは英文北京案內書である、簡單な地圖を掲げ多數の寫眞を加へて要領よくこの古い都の現狀について概說してゐる（ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー滿洲支部）

△漢詩の手引（十月號）遠雅堂「征戰に關する詩」辻華城「日本詩史概說」その他多くの漢詩作品を載せてゐる（桑名市馬道、雅聲社、十錢）

△業務資料（十月號）青木太郎「廣告放送に對する一所見」柳生昌家「逓信指定通話の實施」そのほか研究、資料等（滿洲電信電話株式會社、三十錢）

△戰時體制下に於ける臨時資金調整法の實施と土木建築事業の動向（田中一著）五百萬斯業從業者に代つてへたパンフレット（東京市京橋區銀座西八丁目九、土木建築資料新聞社、非賣品）

△學報（第二十三卷）豐田兼助「支那事變と廣告」直海善三「日本に在る外人記者群」四至本八郎「戰爭記事」山根英治郎「名譽侵害の事件形式」等掲載（東京市神田區三崎町二、新聞學院、非賣品）

△在滿朝鮮人通信（第三十八號）羊頭狗肉の蘇聯民族政策その他時局に關する諸記事を掲ぐ（奉天彌生町四四、興亞協會辦事處、十五錢）

△大陸研究（十月號）支那事變に關する諸稿と滿鮮經濟に關する記事を收む（東京市神田區旭町七、大陸研究社、四十錢）

△農業と機械（十月中旬號）滿洲農業と農機具問題座談會記錄その他農機具に關する諸記事を掲載（東京市本所區石原町一ノ二七、農業と機械社、二十錢）

△大空（第三號）大橋忠一「A・N・T二十五號機によるソ米無着陸飛行に就て」阿久津四郎「航空機の文化的使命」その他グライダー合宿練習記錄、その他資料、ニュース等滿載（新京興安通二八、滿洲飛行協會、二十錢）

△外國爲替管理法規集　內地、關東州及附屬地、滿洲國全部の掲題法規を集錄（大連市敷島町八二、大連商工會議所、三十錢）

△同盟旬報（十月上旬號）十月上旬中の世界ニュースを分類滿載（東京市京橋區銀座西七丁目一、同盟通信社、三十五錢）

△正金週報（十月十五日號）舊國營產概觀、佛國財政再建の足取等の記事を收錄（東京市日本橋區本石町一ノ六、橫濱正金銀行調査課）

# 家庭醫學

## 榮養本位になつた慢性胃腸病の療法

### 従來の絶食、制限食に缺陷を發見

従來胃腸病の治療といへば、まづ第一に食餌を制限し、場合によつては絶食までして、消化器を休ませる樣にし、一方その機能を補助する藥を與へて、漸次これを健全にしようと努めたものです。この療法はすこぶる

**合理的** である樣に見えますが、實は大きな不盾があるといふのは、食餌制限する結果、病氣の治癒には何よりも必要な、榮養の攝取が少くなり、治癒能力を減退させて、却つて病氣を長引かせる許りか、その間に餘病併發の機會も多いわけです。一體病氣が治るのは藥の力ではなく、誰の身體にでも自然に具つてゐる治癒力によるので、藥といふものも要はこの力を補助する意味のものでありますが、この力は矢張り食物から攝取する榮養によつて養はれるのですから、榮養を取ることが少なければ、治癒力も衰へるのは止むを得ないことであります。そこで最近では、慢性胃腸病の治療にもむしろ、

**積極的** に豐富な榮養を與へて、治癒力の増加を圖る方法が取られる樣になりましたが、最近活性ヘーフエ菌劑若素（わかもと）の内服が賞用される樣になつたのも、この見地からでありまして若素（わかもと）は從來の胃腸藥とは少くとも二つの點で全く異つてをります。

その一つはこの藥が、細胞賦形賦活作用を持つ點であります。それはこの藥が化學製劑でなく、現に生活しつゝある微生物を、獨特の方法で、その儘藥劑とした生物劑であつて、胃腸内に入ると、衰弱してゐる胃腸の組織細胞を、刺戟鼓舞し喪はれた活力を恢復させ、消化液の分泌や、胃腸筋の運動を活潑にするといふ點であります。

第二の點は、この藥がその組成中に、脂肪、含水炭素、アミノ酸、無機物、ビタミンA・B・D等多くの貴重な

**榮養素** を保持してゐて、しかもこれがきはめて吸收され易い性質を有してをり、食物中に足りない榮養を補つて、治癒力を增進させるといふ點であります。

即ち第一の點では、胃腸の自力を强めて、榮養を攝取する能力を旺んにし、第二の點では食物中に不足する榮養を補つて、相共に人體に具はつた治癒力を强め、旺んにするのであつて、胃酸過多、減酸症、胃擴張、胃アトニー、胃腸カタル、常習便秘等症狀の異なつた慢性胃腸病に對し、ひとしく治療の實をあげることが出來るのであります。

## 食慾増進の秋は衰弱恢復の秋

### 但し偏食と過食は有害

天高く馬肥ゆるといふ此頃は、野の幸、山の幸が味覺をそゝつて食慾が進むので、夏やせや衰弱で體重の減じてゐた人も、次第に肉がつき、恢復して來るのが普通であります。

併しまた食慾の進むに委せて、一時に喰べ過ぎたり、自分の好みに偏して、同じ物許り喰べたりしますと、却つて胃腸を害し、あるひは風邪を引いたりして、却つて

**衰弱を增す樣な** ことがありますから、注意しなくてはなりません。

過食の害は誰でも氣が付きますが、偏食の害には比較的無關心の人が多い樣です。併し實際は偏食の方が一層恐ろしいので、過食といつても、結局好きな物を喰べ過ぎるのですから、結局偏食の害といふ事になつて來ます。

健康を維持する爲には、脂肪、蛋白質、含水炭素、無機物、ビタミンの各榮養素を平均に攝ることが必要なので、これ等の成分はいづれも相對的の價値を持つてをり、單獨では決して身體の要求に應ずることが出來ない許りでなく、どの成分でもそれ許り攝つてゐると榮養障碍を起しいろ〳〵な

**病氣の原因となる** ものであります。

例へば脂肪、蛋白質の過剩は、高血壓、腎臟炎等の原因となり、含水炭素の過剩は腳氣、胃腸病、糖尿病等の原因となり、また結核性體質もかういふ人に多いのです。これ等はいづれも他の榮養素、例へば無機物、ビタミン等を補つて榮養の平均をとることによつて緩和されるのであります。

食慾の進む時には、以上に述べた樣な事を考慮して、出來るだけ多くの食品を配合して攝ることが望ましいのですが併し食品は違つても、成分は同じ樣なものがあり、また無機物やビタミンは、日常食物中に不足し勝ちなものでありますから、他の方法を以て補ふことが必要であります。

前段に述べました活性ヘーフエ菌劑若素（わかもと）の服用は、一番右の目的に適ふ方法として推奬されてをりますが、これは若素（わかもと）の原料となつてゐるヘーフエ菌は、きはめて豐富な榮養素を含有させる樣、特に培養した微生物で、各種の榮養素特にアミノ酸、無機物、ビタミンに富み、その上胃腸の働きを强める活性酵素や、全身の機能に活力を與へるホルモン性物質等をも含んでゐますので、偏食過食の害を防ぐと共に、獨特の細胞賦形賦活作用を以て、體組織を强靱にし、いろ〳〵な病氣に對する抵抗力を養ふことが出來るのであります。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門内榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、一七〇瓦入、千錠入粉末九〇瓦入、一日分僅々五六錢（小兒には二三錢）の廉價で發賣されてゐます。尚、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次販賣してをります。

## 奉公中胃腸病に苦しむ

（栃木）高木カツ子

私が當家に奉公に參りましたのは、今から約七年前でありました。何一つ不自由も感じない住居心地の良いお家庭でありましたが、私は日頃非常に胃や腸が弱いために、その爲に自分の仕事がおろそかになり、主人一家のために不滿を與へる樣なことになりはしないかと心配して居りました。

今から約五年前になりますが夕方に非常に胃の痛みを感じ、夕飯の仕度をするのもやつと位で、苦しくて仕方がありませんでしたが、又皆樣に心配をかけてはと思ひ、極力辛抱して居りました。そして夕飯を炊かうと新聞紙を手にして見ますと、「錠劑わかもと」の廣告がありました。實際あゝした時は藥をも掴む心理です。夜晩になつてからそれを一讀しますと、成る程と思ふ點もあり、非常に心強くなり、早速その夜の内に近所の藥店から買ひ求めて來ました。

錠劑になつて居ますから、オブラアトに包む面倒もなく、又私の樣に多忙な者には、その樣な丁寧な事はして居られません。今迄、便通も滿足でなく、便秘したかと思ふと又下痢と云つた樣に一定せず、その點でも非常に苦しめられて居りました。それが、「錠劑わかもと」を服み初めてからは次第に整つて來て、ほんとうに氣持がよくなりました。胃の方も丈夫になり、今では二三日服用しないで居ると、自分で氣持が悪い樣な氣がします。又時折便秘した時は、前夜服用して置くと翌朝は便通があります。榮養も兼ねて居ますので、その後ずつと私は「錠劑わかもと」を缺かさず服用して居りますが、本當に元氣になることが出來ました。

## カブトのカッちゃん

中島菊夫

1. 君も「錠劑わかもと」をのみたまへ成績がよくなるよ
2. アレッ猿が ボウシを
3. 猿の人まね / これをなげれば君のボウシもきつとなげるよ
4. ウヘッ僕のもとられちやつた

# けふ全滿を擧げて排共の雄叫び！

## 協和會が主体となり各界を網羅 五族協和を宣揚

協和會主催の排共國民大會は愈よけふ二十七日を期し全滿各地に於いて開催されるが新京に於いても首都本部が主催となり午後二時から協和會館大講堂に於いて最も效果的なやり方を期してこれを開催することとなつた、右大會には各分會代表六百餘名をはじめ教育家、宗教家、青年團等の日、鮮、滿、蒙、露の各民族一千餘名が集まり次のプログラムのもとに五族協和の威力による打倒共產主義を宣揚する

▲排共國民大會順序

一、開會の辭　吉田事務長
一、國旗に對し最敬禮
一、挨拶　田邊本部長
▲講演
1、共產黨を排擊す（日）　大橋忠一氏
2、非共産之宗教觀（滿）　劉悟誠氏
3、コミンテルンと支那赤化（日）　朴錫胤氏
4、共匪的罪惡（滿）　孫祥雲氏
一、宣言文決議
一、萬歲三唱
一、閉會
一、映畵
1、排共運動實寫
2、ニュース
3、樂土新滿洲

▲ラヂオ放送

日本語△十月廿六日午後八時―八時半「排共運動に就て」堀內弘報處長△十月廿八日午後六時廿五分「日本理念に動く半島同胞」金子少將△十月卅一日午後六時廿五分「題未定」大木憲兵隊長

朝鮮語△十月廿六日午後五時卅分「シベリヤ同胞に告ぐ」協和會新京朝鮮人分會長李鐘元△十月二十七日午後五時卅分「假面の平和主義」國防婦女會朝鮮人分會尹惠美△十月廿八日午後五時卅分「排共運動の意義」滿蒙日報副社長李性在△十月廿九日午後五時卅分「宗敎と共產主義」牧師張竹

滿洲語△十月卅日午後五時三十分「コミンテルンの東洋赤化政策について」朝鮮人民會理事朴準秉△十月廿八日午後七時五分―廿五分「共產黨の陰謀と世界平和」交通部秘書王福海△十月卅一日午前十時「國際共產黨の目標」外務局參事官李義順

動車を節約しませう）等のスローガンを刷り込んだビラを各室に貼り出し在滿邦人のトップを切つて愛國運動の實踐に乘り出した

## 皇帝御內帑金下賜に感激

＝興安西省諸省長謹話＝

畏くも皇帝陛下には興安西省の旱害を聽召され罹災民に御內帑金御下賜の旨仰出されたので、興安局參與官傅彥滿都氏は右聖旨を傳達のため廿六日開魯着通遼まで出迎への省長諸拉戛爾扎布、都間參與官以下省公署員一同堵列裡に省公署に入り、午後三時より聖旨傳達式が擧行されたが、式後諸省長は左の如く謹話した

畏くも皇帝陛下より當省下旱害罹災民に對し御內帑金を下賜あらせられ只今聖旨の傳達を拜受致しました、陛下の御仁慈の程深く恐懼感激に堪へません今回の旱害地方では建國前もしばしばこのやうな災害に見舞はれ、政府に救濟を要請したに拘らず何等の救濟も受けなかつたところ、今回は滿洲建國後初めての災禍でありまして早速皇帝陛下より御內帑金を拜領致しましたばかりでなく、政府よりも多數の救恤品を戴きましたことは誠に感激の外ありません、皇帝陛下がかゝる僻遠の地にまで宸襟を惱ませられ三千萬民衆一視同仁の範を垂れさせ給ひましたことに對し、私共は罹災民に對しよく聖旨の程を徹底させ、これを機會に一段と奮起して聖恩に酬い奉らんと誓ふ次第であります

なほ諸省長は傳達式終了後直ちに興安局總裁に宛て西省官民一致して一段と國家發展に奮起を誓ふ旨の電報を送つた

## 十週間で飛行機獻納 愛國滿鐵魂顯現

### スローガン戰線に立つた氣持

今次事變以來滿鐵社員會では愛國運動委員會を設け銃後の資源確保其他愛國運動に邁進することゝなり先づこれが第一實行運動として陸海兩軍に各一台づゝ愛國滿鐵號戰鬪機を獻納したがこれが醵金は全社員はもとより軍役會員外滿洲人社員を總動員して一人當り給料百分の五以上を醵出することゝなり各地聯合會相呼應して一齊に實行に着手した新京聯合會にても二十三日の聯評會の決議に基き二十五日から十二月三十一日まで、十週間で飛行機獻納（戰線に立つた氣持ちで獻金）のスローガンを揭げていよく實行に着手した、その他日常生活の無駄を省くため

△洋服新調は先づ延期（羊毛輸入は國家の大害）
△獻金の財源は節酒節煙
△ガソリンは國家の血液（自

## 關東局職員 隔月慰問金醵出

關東局では今次の支那事變が長期に亘る性質を帶び來たるに鑑み管下全局員が結束出征軍人、軍屬及在支警察官並にその遺族等に贈る慰問金を醵出し、これが醵出額を左の如く定めて十月以後隔月每に實施を續行することを決定、目下その第一回を取纏め中である醵出額は

一、高等官同待遇月俸の百分ノ一
一、判任官同待遇は月俸の二百分ノ一

## カフエー組合の銀紙獻納デー

### 次に〝この一戰報國〟一錢獻金

南北支那に於ける皇軍の輝やかしき戰績は銃後國民の血を湧きたゝせ、溢れる愛國の熱誠は國防獻金に慰問金にと益々拍車をかけてゐるが、新京カフエー組合では『銀紙報國』を計畫し愈よ來る廿八日より十一月三日迄向ふ一週間を『銀紙獻納デー』の名を以つて全從業者で蒐集しこれを國防費へ獻納することゝなつた尙同組合では次の計畫を『この一戰報國』として一錢を基本に獻金の具體案計畫中である

## 幼兒誘拐犯人 奉天で逮捕

去月廿八日撫順東三條通洋品店服部薫氏三男博君（四）を誘拐身代金三百圓を要求、これに應じて警察當局の監視下に服部氏が市內西五條の稻荷神社の境內に持參した紙幣を不敵にも强奪逃走した事件は撫順署の必死の捜査にも拘らず市民恐怖の裡に一ヶ月を經たが、廿五日撫順署では前記紙幣に附したマークから有力な手掛りを摑み犯人が奉天に潛入せる確證を得て司法係員が急遽奉天に向ひ同夜十時頃奉天浪速通り滿蒙百貨店附近で誘拐犯人藤井芳晴（一九）を逮捕嚴重取調べの結果遂に犯行一切を自白した

犯人藤井は撫順西一條カフエー「ゆりかご」の女給手島のぶ（二一）に迷ひ、通ひつめ金に窮した揚句、去月廿八日正午頃服部洋品店の前で遊んでゐた博君を自轉車に乘せると稱して忠靈塔附近に連れ出し、直ちに絞殺、死體を忠靈塔裏の雜草中に遺棄、大膽にも三百圓の身代金を强奪の上奉天に高飛してゐたものである

## 貯金帳を盜み引出して費ふ

### 居候惡の連續線

本籍三重縣宇治山田市吹山町五二六住所不定西井克巳（二九）は元吉林東洋印刷所外交員として勤務中約八百圓の業務橫領で同所を馘首され職を求めて來京特別市東朝陽胡同四〇七酒德秀彌氏方に居候中去月廿五日家人の不在を奇貨として二百圓餘記載の郵便貯金通帳を竊取しゴム印で印鑑僞造の上本月二日八島通郵便局より百圓の拂戾しを受け食道樂『みよし』料理店『一すじ』で遊興費消、次いで十六日四十九圓の拂戾し請求をしたが本人の擧動に不審を抱きゴム印を木版印に取換へを命じ取調べの結果右事情が判明したので待ち受けてゐる折柄廿六日午前十時頃圖々しく來た

## 滿体、日本側に改革要綱提示

### スポーツ國籍問題近く解決か

大滿洲帝國體育聯盟では豫てより治外法權撤廢後における邦人スポーツ國籍ならびに在滿日本側スポーツ組織の改革要綱につき立案中のところ、去る廿三日大連における大連陸上競技會との最後的打合をもつて意見の一致を見、いよく成案を得たので、廿六日日本體育協會鄕理事宛これを送附し日本側との最後的折衝に乘出すことゝなつた、滿洲體育聯盟の日本側に提示せる案の骨子は左の如きものと確聞する

一、在滿邦人スポーツ國籍問題
1 滿洲國內に居住する日本人は滿洲國內のスポーツ國籍を有する
2 關東州內に居住する日本人は日本のスポーツ國籍を有す
二、在滿洲國日本人の運動競技出場
1、滿洲國選手權大會およ び滿洲國內各種競技會には滿洲國選手として出場すること
2、東洋選手權大會に對しても滿洲國選手として出場すること
三、日本および滿洲國の國內的競技會の開放
四、スポーツ團體組織の改革
1、滿洲國內にある日本側體育諸團體は明年より滿洲國體育組織の中に合流せしめること
2、滿洲體育協會として在關東州日本側全スポーツ團體を統轄すること

## 〝菊花展へは一般も出陳を〟

### 明治節を飾る菊花展準備急ぐ

十一月三日明治節を飾る菊花展は同日午前九時から祝町太子堂で開かれるが同展覽會に陳列する菊花は西公園の三百鉢を筆頭に新京花園、ヤマトホテル、賓宴樓、倭一美粧院西廣場滿鐵俱樂部等から出陳申出あり更に特別市公署公園係、國都建設局公園係からも出陳ある筈で同展覽會の盛大を期すため市內一般自慢の愛菊を多數出陳されるやう望んでゐる、希望者は滿鐵新京支社地方課社會係（電三―二〇九一）へ申込まれたいと

## ネオン街ニュース 新人紹介

### その二 麗子さん

ミス東洋がかねて計畫中の大阪娘子軍先發十二名着京

第二陣十五名十一月五日來京の豫定

ミス東洋初冬の躍進陣

## 日滿記者懇親會

國政記者俱樂部と滿人記者協會では二十六日午後六時半から公記飯店で懇親會を開催した

は石炭を使用するため社殿內の汚損も尠からず勞々種々不便なところからこれが改善につき研究中であつたが工費約三百圓をもつて瓦斯ストーヴに改めることに決定した

## 本阿彌光美氏 卅一日無料鑑定

滯京中の刀劍鑑定家本阿彌光美氏は三十一日新京神社社務所に於て一般のため刀劍の無料鑑定をなすことになつた

## 成田行政課長母堂

賢婦の譽高かつた關東局行政課長成田政次氏母堂正六位勳六等ヒサ女史（五七）はかねて病氣療生中であつたが藥石効なく廿六日午後一時三十分興安大路一〇〇六番地の自邸に於て逝去した、葬儀は廿八日午前十一時より祝町太子堂で執行される

## フヰルム檢閲に警務司ハリキル

### 檢閲室を增設、映寫機も購入

滿洲國の映畵檢閲は現在附屬地關係は關東局で附屬地外は警務司檢閲科で夫れぐ實施してゐるが治外法權撤廢後にはその全部を警務司檢閲科で檢閲することゝなり警務司現在の設備では完全なる檢閲不可能なため檢閲科では更に檢閲映寫室を二室增設するとともに明年度に豫算三萬圓を計上してスーパーシンプレックス發聲映寫機一臺を購入して萬全を期すことゝなつた、即ち現在警務司檢閲科の設備はスーパー、RCA映寫機各一臺、ローヤル新田式、ローヤルRCA普及型各一臺、ローヤル無聲映寫機一臺を以てフヰルム檢閲を行つてゐるが不備なる映寫室一つでは法權撤廢後の檢閲に應じられないので二室を增設、目下工事中で十一月中に完成の見込である、なほ明年度には豫算三萬圓を計上して映寫機を購入する豫定で檢閲科員はこの最小限度の設備を以てフヰルム檢閲に當るべくハリキツてゐる

## 室町校生 小使の死に醵金

室町小學校兒童は八月死去した滿人小使臧慶珠が過去二十年間學校のため兒童のため骨身を惜まずつくした恩を思つて一同醵金して今回同小使の肖像と机二台を作成して小使室におくこととした

## 稅金滯納の筆頭は〝ダイヤ街〟一つ家〟

### 附屬地移讓を前に滿鐵頭痛

滿鐵新京支社地方課公費係では滿鐵附屬地移讓を目睫に控へ昭和十二年度新京附屬地公費の整理に大童となつてゐるが十月二十日現在の徵收成績は戶數割調停額二十一萬六千圓に對し收入十八萬七千圓、雜種割調停額十五萬二千圓に對し收入十萬八千圓の數字を示してゐるこの數字によれば戶數割は殘額僅かに二萬九千圓の好成績を見せてゐるが雜種割に到つては未收四萬四千圓といふ不成績であるこの雜種割のうち主なるものは料亭の遊興稅で滯納の最高はダイヤ街料亭一つ家の約四千五百圓を筆頭に全額一萬數千圓に上つてゐる、元來遊興稅は各料亭に於て遊客より現金を徵收してゐるにもかゝわらずこれを納付しないことは明らかに一種の詐欺行爲であり滿鐵當局はそれぐ滯納者に對し促告のうへ應じない場合には斷乎たる最後の手段をとる模樣である

## 滿鐵醫院の煙突改裝

新京に於ける最も煤煙を多く吐き出す煙突は鐵北發電所、滿鐵醫院、關東局の三本が數へられ煤煙防止委員會でもこれが至急改造ストーカーの取付方を慫慂中であつたが滿鐵醫院では既に二萬圓の經費をかけてストーカーの取付工事を開始し年內には完成する筈である、從來滿鐵醫院の煙突はリンゲルマン濃度計で五度を示してゐたがストーカー取付後は一躍一度に減少而も燃料は二割節約出來るのでストーカー取付費の二萬圓は四年足らずで取返しがつく勘定である（寫眞はストーカー取付工事）

## ガス會社から篝火ガス永久寄贈

### 新京神社拜殿へガスストーブ

ガス會社新京支店では新京神社拜殿前の篝火搭用瓦斯を永久寄附することになつた

新京神社拜殿の冬期ストーヴ

けふの天氣　南西の風晴時々曇り
日の出　前七時七分
日の入　後五時三七分
月の出　後七時七分
月の入　後一時五七分
きのふの氣溫　最高一四度六　最低一度一

フレン ソーダ

▼去る日記者連を前にして來年度市公署の事業計畫を滔々と述べて曰く▼來年は南嶺附近に杏の村を建設し春は花見で皆樣を招待し實がなればそれを酒と一緒に瓶につめて賣り出して新京の名產にする▼どうかね、名案ちやろと來た然しいくら副市長でも來年杏の木を植へて直ぐ花見をしたり、實をとつたりは出來ますまいと質問に及べば▼う……そッそれは君、案ずる（杏）よりは產むが易しといふではないか、吾等の副市長はそういつて洒々としてゐました

市公署關屋副市長あれで仲々頓智がある

# 義人長七郎

（禁上演・映畫化）　中川雨之助　竹紋一郎畫

（八十四）

護持院ケ原（一）

不思議なもので、一旦眠…が開くと、それから少年の記憶は、スラ／＼と、糸のほぐれるやうに甦つて來ました。

「時刻は、夜の五刻過ぎから四刻ごろまでだといつて居たぞ」

「その時刻に、將軍さまが護持院ケ原へおいでになるといふのか」

「そんなこと、おいらは知られえ……サア、獨樂と凧を早く買つてお與れよう……」

異七郎に取つて、凧では讃でありました。夜々中、護持院ケ原へ將軍が出て來る筈はないと思はれます……と云つて、白銀の少年の言ふことだからといつて、無暗に信じないわけにも行きません。

護持院の非人……將軍暗殺の計畫……場所は護持院ケ原……時刻は夜の五刻すぎ……と、そんな風に[illegible]の糸を手繰つて[illegible]と[illegible]がかして、[illegible]ついて來られたくなりました。

「[illegible]來い」

異七郎は立上りました。

「獨樂と凧、買つてお與れよう」

[illegible]は遠慮なく、異七郎の腰にブラ下がるのでした。

二人は法恩寺の門を出ました。

× × ×

[illegible]はあるのですが、一面の[illegible]雲に[illegible]られ、[illegible]のやうな月明りが、[illegible]に下界を乳色に包んで居る[illegible]です。

夜の大氣は、シツトリと淀んで[illegible]ともせぬ生暖かさです。雨が[illegible]も降つたのでせう。

[illegible]きに四刻の鐘が鳴りました。[illegible]は、神田一つ橋外の護持院ケ原[illegible]しいことでは市中で有名な[illegible]です。

その淋しい護持院ケ原へ、[illegible]しに大小落し差といつた[illegible]の士が三四人、何處からともなく現れて來ました。

これは、三代將軍家光公と、近侍の士たちなのです。

一體、この夜更けに、こんな淋しい場所へ、將軍が、何の爲に忍んで來るのでせうか。

それは辻斬りの爲なのです。

將軍の辻斬り……飛んでもないことです。憎い洒落です。

元來家光將軍は、非常に武藝が自慢でした。實際、柳生但馬守に仕込まれた柳生流の腕前は、殆ど免許に近いほどで、自慢をするだけの價値は十分あるのですが、近頃では、その自慢がだん／＼高じて、少々天狗になつた氣味があります。

そして、矢鱈に人が斬つてみたくなつたのです。まことに物騒千萬な話です。

で、或る時、お側の者に向つて

「予は、人を斬つてみたいぞ」

とおつしやつた。

すると、お側の者の中には、[illegible]分別[illegible]の者も居たとみえ、

「辻斬りを遊ばせ。なか／＼愉快なものでございます」

とか、何とかいつて、勸めて上げたものだから、さあたまりません。

それから後、時々ソツとお城を脱け出しては辻斬りをやるのです。それが、近頃では、可なりやかましい噂となつて、市民を脅かして居るのでした。

そして今夜も亦辻斬りのために出かけて來たのです。

が、一向に獲物がありません。將軍は少々退屈を感じて來ました。

「もう、何刻であらうの？」

後を振り回つて尋ねました。

「はツ。やがて九刻にも近からうと心得ます」

と、お供の一人が答へました。

「それはいかん。[illegible]ながら、引揚げよう」

「それがお宜しうございます」